

麗澤会校友会につながる情報誌

REITAKU

ALUMNI ASSOCIATION

2025.07

No. 158

テーマ
自分を知り、
未来を語ろう。
麗澤の探究学習



生徒の「やってみたい」が 叶う教育環境



麗澤中学・高等学校校長 櫻井 譲

麗澤会員の皆様には、平素より母校への心温まるご支援とご協力に心より感謝申し上げます。

ロンドン大学教授で、文部省（当時）内の英語教授研究所初代所長のHarold Palmerが1931年に著した“Thinking In English”の中に次の問答が書かれています。

「What's a school?」という質問に「It's a building.」という応答文。公立中学校では黙っていてもある一定の新入生を迎えることができます。一方で私立はその学校に魅力がなければ新入生を迎えることはできません。英文にあるように生徒のいない学校は「建物」にすぎません。麗澤が「道徳科学専攻塾」の開設以来、今年で90周年を迎えることができるのは生徒、保護者の皆様、教職員等の偉大な支えがあつてのことと痛感しながら教育活動を展開しています。

毎年、中学の新入生に実施するアンケートの設問「本校の教育内容のどこに魅力を感じますか」の回答は上位から「言語技術教育」「英語教育」「海外研修」「道徳教育」「探究学習」となりました。また「本校を志望した理由」については「施設・設備」「教育方針」「食堂での給食」「教育内容」「立地（アクセス）」「進路実績」と続きます。皆さんが受験した理由とどのような違いがあるでしょうか。

道徳の涵養が様々な分野で求められていることを、本校生徒は常に意識しながら日々の生活を真剣に生きているように思います。

次に「自分（ゆめ）プロジェクト」と呼ぶ本校独自の探究学習をご紹介します。「自分」とは「自（然の一部）分」であり、宇宙自然の働きを助ける義務を負っています。その義務を果たすには、自分だけの夢ではなく、国家、社会の発展に寄与

できる志が不可欠です。そこで本年度、高校4年生より「基礎探究・ゼミ探究」として、前半は『Navigation for Inquiry-based Activities』と題した独自テキストを用意し、麗澤大学、慶應義塾大学SFCや企業と連携し「なぜ探究か？」の課題の発見、仮説検証、リサーチ、ディスカッション、プレゼンテーション、評価の在り方等の「探究メソッド総論」を実践的に学びます。

後半は道徳を含め、専門性あふれる主体的・協働的な15のテーマを開講、生徒はゼミに分かれて研究を進め、論文にまとめていきます。大学・大学院や社会に活きる学びです。

さらに「文部科学省DXハイスクール」認定校2年目としての教育の展開です。今や世界のインターネット上にある情報の大半は英語で表され、日本語だけの情報はわずかです。グローバルな視点での学びが



欠かせません。今年はオーストラリア、ブラジル、モンゴル、台湾等の協定校から100名以上の生徒、教職員を迎えるとともに、中学3年生全員が2週間、イギリスでホームステイを通し、「国際的な日本人」の素地を養います。また希望者を対象にタイでのボランティア活動をはじめ、シンガポール、マレーシア、台湾、イギリス、アメリカ等でも言語、文化、歴史、思想を超えた学びを体感していきます。

今後は麗澤の幼稚園、大学、麗しの杜等との連携を通して生徒の「やってみたい」が叶う教育環境を整え、体感できる環境を整えていきたいと考えています。今後とも本校へのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



麗澤校友会全国大同窓会

東海・北陸大会

麗澤校友会全国大同窓会「東海・北陸地区」（主催…一般社団法人麗澤校友会、主管…全国大同窓会実行委員会）が令和6年7月20日（土）、名古屋市のANAクラウンプラザホテルに17期から92期までの会員及び会友総勢450名が参加して開催されました。

「お待たせしました、東海・北陸地区の出演です。」というキャッチフレーズのもと、開催させていただいた麗澤校友会全国大会。

国歌斉唱・物故会員への黙祷から始まり、松浪進・麗澤校友会会長の挨拶に続き、廣池幹堂・名誉会長のご挨拶をいただいた後、都竹高一・元みずこう麗澤会会長の乾杯で始まりました。その後、麗澤大学の徳永澄徳学長と麗澤中学・高等学校の櫻井讓校長から各母校の近況報告をしていただきました。

続いて「わっしょい、わっしょい」と寮旗を持った男子寮生の入場で始まった麗澤瑞浪中学・高等学校の紹介。

藤田知則校長と男子寮生のやりとりや吹奏楽部の見事な演奏に、参加者は高校時代に戻ったことでしょう。

また、参加者全員に当たる大抽選会では、番号が呼ばれるたびに、会場が大きな歓声とともに包まれるなど、大いに盛り上がりました。この場をお借りして、賞品をご提供していただいた方にお礼を申し上げます。ありがとうございました。

さらに、校歌・寮歌を廣池慶一・麗澤校友会理事と若い仲間、そして参加者全員で歌う様子は圧巻で、会場の熱気が最高潮に達しました。全員の集合写真も撮影でき、麗澤の絆を改めて強く感じる事ができました。



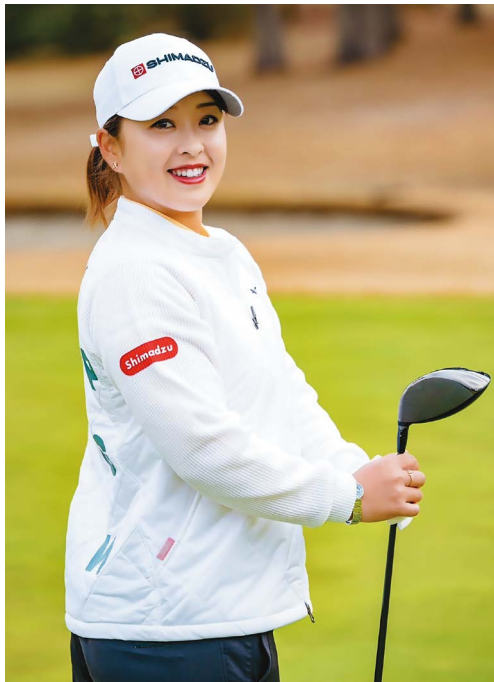
愛知県支部長 齋藤鎮治





世界で活躍する卒業生

西郷真央さん海外ツアー初制覇！



西郷真央選手



吉田優利選手

西郷真央選手（麗高72期、島津製作所所属）は、米女子ゴルフツアーのメジャー初戦「シエブロン選手権」に出場し、4月27日（日本時間28日）に米国テキサス州カールトンウッズ・クラブ（6911ヤード、パー72）で最終日を迎えました。

首位でスタートした西郷選手は、通算7アンダーで5人によるプレーオフに突入。1ホール目で見事勝利を収め、待望のツアー初優勝を今季メジャー第1戦で飾りました。さらに、シエブロン選手権において日本人選手が優勝するのは史上初の快挙です！

西郷選手は国内ツアーで通算6勝を挙げており、今回の海外メジャー制覇により、世界への飛躍がますます期待されます。今後のさらなるご活躍をお祈りするとともに、皆様の温かいご声援をよろしくお願い申し上げます。

吉田優利選手（麗高71期、エプソン）は、3月21日〜23日に千葉・紫CCすみれC（6668ヤード、パー72）で行われたVポイント×SMBCLレディースで、首位から4バーディー、1ボギー、1ダブルボギーの71で回り、通算13アンダーの203で2位に9打差の大差をつけて優勝しました。

2023年5月の国内メジャー・ワールドレディスサロンパス杯以来、1年10か月ぶりの国内ツアー通算4勝目となりました。この勢いのまま、次の勝利を目指して頑張ってくれることと思います。今後も応援をよろしくお願い致します。

また、六車日那乃選手（麗高73期）が日本女子プロゴルフ協会



六車日那乃選手

（JLPGA）プロテストに合格。今後のプロゴルフファーストとしての盛大なる活躍を祈念して、1月10日に祝賀会を開催しました。会は終始和やかな雰囲気で行われ、六車選手が在学していた時の恩師や先輩方、同級生などからメッセージが送られました。六車選手からのスピーチでは、育ててくれた両親への感謝のメッセージなどが述べられ、今後のプロの世界での活躍を誓いました。

本校は今後もプロゴルファーになられた六車選手を応援してまいります。皆様からの応援もどうぞよろしくお願いいたします！

2026年度より始動

中学新コース「AE+コース」へ



麗澤中高では、高度な学力に裏打ちされた「本物の叡智」の獲得をめざす独自教育の一環として、2026年度より、新たな中高一貫教育プログラムをスタートさせます。

具体的には、麗澤中学校で2015年度より導入していたAEコース、EEコースの2コース制を見直し、2026年度より「AE+コース」の1コース制を始動させます。これは中高一貫教育のファーストステージにあたるもので、新しい企画はもちろん、これまでAEコース生限定であったプログラムを全員が受講できるようになるなど、より多様なカリキュラムを受ける機会を広げていきます。

※コース制が異なる2025年度までの入学生と、2026年度以降の入学生では、中高一貫プログラムが変わります



[コースの特徴]

1 道徳心の涵養

創立者・廣池千九郎の「知識を活かすものは品性と道徳性である」という知徳一体の理念を引き継ぎ、「こころ」の育成を大切にしています。

2 叡智に裏付けられた学力の定着

高度な学力を身につけるため、特定教科では6年一貫教育を活かした先取り学習を実施。さらに、各種課外講座や異学年交流勉強合宿等も行います。

3 充実の体験プログラム

自分プロジェクトを中心とした屋外授業、寮体験や海外研修、世界各地から来訪する提携校の生徒や専門家との交流など、様々な体験プログラムを用意しています。

4 各学年で宿泊研修旅行を実施

フィールドワークや海外研修など、各学年で一貫教育の段階に合わせた研修を宿泊形式で行い、知識とともに仲間との繋がりなどの人間性も高めていきます。

5 進路・キャリア探究

産学連携や大学連携による特別プログラム、卒業生有志による職業別講演会や大学キャンパスツアーなど、様々な視点から将来を考え、進路意識を高めていきます。



自分を知り、未来を語ろう。

「自分プロジェクト」さらなる進化へ

体験型探究学習プログラム

中学校では校内外での様々な体験を通して、自分自身の関心・適性・能力を探っていきます。こうして見出した自身のルーツは、将来に対する意欲の源となり、一人ひとりの成長を支え続けていくことでしょう。

3年生



イギリス研修

中学3年次には約10日間のイギリス研修を行い、正しく日本を発信し、異文化を受け入れられる真の国際感覚を養います。

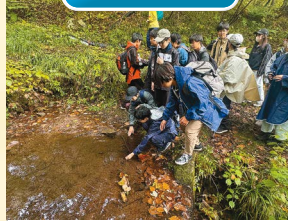
2年生



関西研修

中学2年次には3泊4日の関西研修を行い、自らのバックボーンとして、日本の歴史や文化への深い教養を身につけます。

1年生



水源の森

フィールドワーク

中学1年次には群馬県北部の奥利根にある水源の森にて体験学習を行い、「自分と自然の関わり」について学びを深めます。

高校進学後も、4年生の谷川研修や5年生の九州研修などを通して、体験型探究を深めていきます。



探究学習とキャリア・進学支援を連携させた、本校独自の「自分（ゆめ）プロジェクト」が2025年度から一層進化。中学での「体験型探究学習プログラム」はそのままに、高校（4年生）以降に「基礎探究・ゼミ探究」を導入。「自ら課題を発見、調査し、分析や解決策の検討を行う」ことで、課題解決力などの育成とともに、自分の希望進路や希望実現への道筋を見出せるようになることをめざします。

自分プロジェクトとは

総合・探究学習と、職業について考えるキャリア教育、進路指導を連携させた麗澤中学・高等学校独自のプログラムで、2002年にスタート。「自分」と書いて「ゆめ」と読み、教室の中だけでは学べない体験型探究学習なども含めて、自分の将来の夢を中高6年間かけて探し、育てていく特別プログラムです。

探究・キャリア・進学支援プログラム

4年（高校1年）次の基礎探究、ゼミ探究、職業研究、5年（高校2年）次の学部学科研究、6年（高校3年）次の入試問題徹底分析という流れで構成。自身が描いた将来の姿から逆算して行くべき大学を決定し、学びを深めていきます。

6年生

可能性開花

第一志望大学への進学達成

第一志望大学をめざし「志望校入試問題徹底演習」「課外講座・季刊講座」「受験小論文指導」などの受験対策講座に臨みます。

5年生

専門性の探究

進学先の希望を具体化する

4年生からの探究をまとめるだけでなく、大学の講義を体験したり学部・学科の研究に取り組みます。将来像を再確認しながら、進学先を具体的に絞り込んでいきます。

4年生

自分再発見

自分の進むべき進路を見つける

ゼミ探究では、複数のテーマから生徒一人ひとりの「興味・関心」に合わせて探究するテーマを選択することができ、創造的な活動やより深い探究的な活動を実施します。

職業別講演会「3～5年生」

第一線で活躍する卒業生からの熱いメッセージを聴き、志の実現に向けた進路決定につなげます。

大学出張講義「5年生」

首都圏の有名大学から派遣された大学講師による出張講義を受講し、大学での学びに触れます。

基礎探究・ゼミ探究「4・5年生」

4年生の1学期には「基礎探究」の講義を実施します。2025年度は慶應義塾大学名誉教授の田中茂範氏に講師を務めていただきます。課題の発見から仮説設定、検証、解決・説明までの一連の流れを学ぶことができ、それを活かして実施させるゼミ形式の探究学習では、専門性溢れるゼミを15テーマ開講し、主体的・協働的な学習プログラムを設けています。各ゼミでは、高連携の活用や産学連携を活かすことで、生徒一人ひとりの「興味・関心」のニーズに応え、創造的な活動やより深い探究的な活動を実施しています。

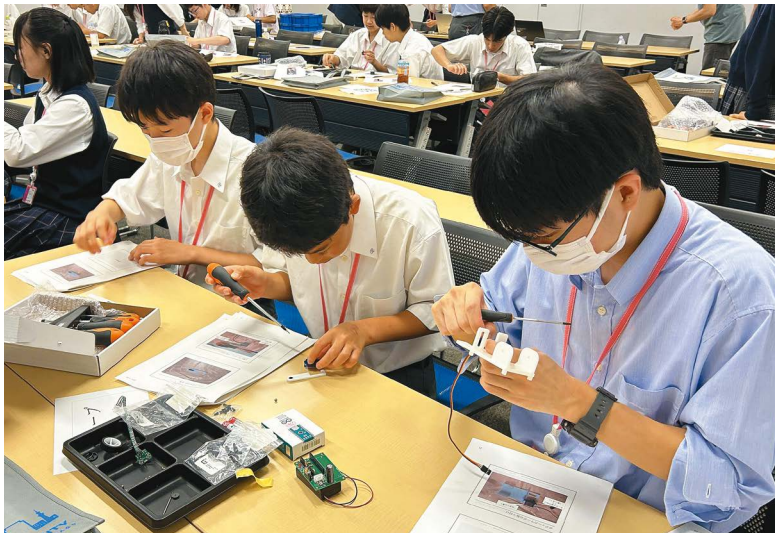


文理横断的な学びを強化

2年連続で
DXハイスクール採択校に

本校は、文部科学省の高等学校DX加速化推進事業（DXハイスクール）に2年連続で採択されました。

この事業は、高校段階におけるデジタル等成長分野を支える人材育成の抜本的強化を図るため、情報、数学等の



教育を重視するカリキュラムを実施するとともに、ICTを活用した文理横断的・探究的な学びを強化する学校などに対して、必要な環境整備の経費を支援するものです。

令和6年度は初年度として、以下の取り組みを生徒が主体となって実施しました。

- ロボットPepperを生徒がプログラミングして学校案内ロボットを制作し運用。
- Minecraftで学校を再現し、地域の子どもたちやオープンキャンパスにてプログラミング体験会を実施。
- Schoomiyを使ったIoT電子工作

採択校の北海道ニセコ高と包括連携協定を締結

令和7年3月17日、本校と同様にDXハイスクール採択校である北海道ニセコ高等学校と、包括連携協定を締結しました。

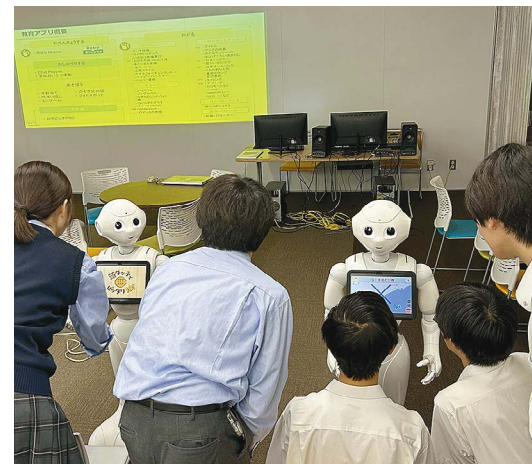
その後の4月30日には、生徒間交流の一環として、北海道ニセコ高校の生徒の皆さんが本校を訪問。お互いの学校で活動していることを発表し合った後、学校混合で意見交換会をおこないました。今後は、情報の授業連携や英語活動、SDGsに関する取り組みなどを通じて、両校の連携をより一層深めてまいります。

を通じて、センシング技術による課題解決術を学習。スクーミーデイ2025春でロボット大賞と野口紘司教諭がティチャーズアワードを受賞。

- 東京電機大学をはじめとする理工系大学と連携し、施設見学やロボット制作等のワークショップを実施。

- eスポーツ大会やドローンプログラミングによるショーなどを文化祭で企画し実施。

2年目の今年は、以下の取り組みを実施予定です。



- 情報研究会という部活動を新たに設置。整備した環境を活用し、外部の大会やコンテストへチャレンジする。

- 多くの理工学系の大学や研究室と連携し、情報分野におけるワークショップ等の機会を更に設ける。

- 企業や団体、地域や自治体へと外部連携を強め、生徒が課題解決・社会実装できる機会を増やす。

今後の本校の取り組みにご期待ください。



創立時から続く伝統の寮教育

人間力豊かな 真のリーダーを育てる

英国のバブリックスクールをモデルに生まれた「麗寮」は、寮生活を通して高い道徳心はもちろん、対人関係力・自己管理能力・行動力といった「社会人基礎力」を身につけさせ、次代を牽引する真のリーダーの育成を目的にしています。この多感な時期に、人と深く関わるこ

とで人に支えられていることを実感し、自分の言動に責任を持ち、他者に良い影響を与えられる人間力を培います。人間力は「人」と「人」との間で育まれるもの。寮での学びをより深いものにするため、様々なプログラムを展開しています。

[麗寮の3つの特徴]

1 対人関係力が身につく

年齢も出身も異なる寮生たちが、価値観を認め合い、思いやりの心を持って向き合う寮生活。全体のために何をすべきか考えるコミュニケーション力が育ちます。

2 自己管理能力が身につく

起床から就寝まで、規則正しい生活を送ることで時間に対する意識が高くなります。寮生活を通して、自律心・自立心が自然と養われています。

3 自学自修が習慣化する

麗寮では毎日3時間あまりの自習時間が設定されています。疑問点や悩みを上級生や寮担任に相談できることも寮生活の魅力です。

麗大と連携 月2回のインターナショナルタイム

麗寮では4年生（高校1年生）対象に、グローバル社会で活躍するために英語を活用する意識とスキルを向上させることを目的として、月2回のインターナショナルタイムを実施しています。毎回、外部講師と麗澤大学外国語学部の大学生がスタッフとなり、英会話、ディベートなど、英語をアウトプットする機会を多く設けています。ある回ではチベット、ドイツ、マレーシアなどの留学生から各国の紹介プレゼンを聞き、その後は「英会話」での交流。言葉の壁を越えられるようなコミュニケーション能力を育む機会となりました。



部活動の活躍

(学年は大会当時のものです)

高校女子ラグビー部

2年連続世界大会出場！

3月15日・16日の両日、埼玉県熊谷ラグビー場にて第8回U18関東女子セブンズラグビーフットボール大会が開催され、本校女子ラグビー部は予選リーグを全勝してグループを1位通過。決勝リーグではお互い譲らない試合展開が続きましたが、最後に勝ち越しのトライをチーム全員で取り切り決勝戦へ。決勝戦では昨年日本一の関東学院六浦高校に敗れましたが「準優勝」という成績を収めることができました。



今回の結果をふまえ、4月末から福岡県で行われる世界大会「サニックス・ワールドラグビーユース大会」へ2年連続で出場すること

高校男子ラグビー部

千葉県内U18世代の大会で優勝

が決まりました。日本からは各地区より推薦された4チームとイングランド、ニュージーランド、オーストラリア、タイなどの海外4チームも参戦。日本代表チームの1校として、しっかりと準備をして大会に臨みます。皆様からの応援、よろしく願いいたします！

1月13日、千葉県内の18歳以下世代の選手育成を目的とする大会「U18デベロップメントミーティング2025」がNECグリーンロケッツ東葛グラウンドで行われ、本校男子ラグビー部員が合同Rockets（市立松戸・流山おおたかの

森・我孫子・柏・麗澤・東邦）として出場しました。2025年最初の試合ということもあり、チーム全体として士気高くプレーすることができ、予選リーグを1位通過。決勝戦の芝浦工業大学柏高校との対戦では風が強く、思うようにプレーできない時間帯もありましたが、柔軟に戦い方を変えて先制トライに成功。我慢強くディフェンスしてラストワンプレーにダメ押しのトライを獲得し、見事優勝することができました。



競技かるた部

全国高校生かるたグランプリ準優勝！

3月8日・9日の両日、文京スポーツセンターで行われた第20回全国高校生かるたグランプリに市村風香さん（5年生）が千葉県代表Aチームのメンバーの一人として出場。昨年11月の関東大会を準優勝したチームワークで、予選リーグを突破し、決勝リーグでは福岡県、京都府

大会終了後にはNECの選手やスタッフの皆様から講評をいただき、生徒にとって大変貴重な経験をさせていただきました。



に勝ち、2024年度最後の大きな舞台で全国準優勝に輝きました。

県内大会では常にライバル同士の他校の選手とチームメイトとなり、夏の総文祭、秋の関東大会を共に戦う中で絆を強めることができました。同じ競技かるた選手の仲間として学校の枠を越えて切磋琢磨した市村さんの経験は、部員にとっても非常に大きな宝物になりました。

書道部

東葛地区の合同展覧会に参加

書道部は1月20日から24日まで「第46回東葛地区高等学校合同書道展」に参加しました。今年度は、楷書の臨書作品2点（九成宮醴泉銘・建中告身帖）、草書の臨書作品2点（十七帖）、隷書の臨書作品1点（曹全碑）と創作作品1点（平家物語）を出品。

初日20日に搬入作業、最終日の24日に



会場受付担当と作品搬出をしました。

会場受付は、県立沼南高柳高校の書道部の生徒と一緒に担当し、他校の書道部の様子などいろいろなことを知るきっかけになりました。平日のみの開催でしたが、多くの方にご来場いただき、来場の方から作品をほめていただく場面や書に関するアドバイスをいただくこともありました。今回の経験を今後につなげさらに頑張っていきたいと思います。

SDGs研究会

青春をテーマにチョコを共同開発

SDGs研究会は2月23日・24日に都内のMOTHERHOUSEの本店で「青春チョココレート」の販売会を実施しました。この「青春チョココレート」は、「途上国から世界に通用するブランドをつくる」を理念とする株式会社マザーハウスのフードブランドLITTLE MOTHERHOUSEと、SDGs研究会「EARTH」が、学生生活における青春をテーマに共同開発した商品です。

きっかけは、生徒がマザーハウスに送った一通のメールでした。誰もが経験する「青春」をきっかけに途上国の「食」の可能性を世界に広めたいという想いをオフアーして、マザーハウスに賛同をしていたいただいた形で企画がスタート。「生

産から販売

まで」を一緒に体感できる企画開発を進めてきました。

約1年間の企画、試作検討の末、生徒たちが学校生活の中で感じる青春の「コマを切り取り、4つのシーン」「入学式」「部

活」「文化祭」「卒業式」をイメージした色と味で表現しました。

販売会では、本場に多くの方にご来場をしていただき、目標販売個数を大きく上回り、2日間で135個の「青春チョココレート」を販売しました。



中学女子テニス部

全国大会ベスト16

令和6年12月25日から28日、神戸総合運動公園で行われた令和6年度全国私立中学校テニス選手権大会に中学女子テニス部が出場。団体戦で全国ベスト16に入

ることができました。

全国大会でしか味わえない独特の緊張感の中、練習の成果を発揮し、かつこいプレーやナイスショットも沢山ありました。勇気を振り絞って打ったショットは彼女たちの自信にも繋がる貴重な経験となりました。

また、全国の強豪校との対戦を通じて「ボールの速さ、重さが全然違う」などトップレベルを肌で感じることで、夏の大会に向け、日頃の練習からしっかりと取り組んでいきます。皆様引き続きの応援をよろしくお願いいたします！



2024 年度卒業生進路概況

(2025 年度大学入試)
(4 月11日現在／卒業生227 名)

国公立大学 ————— 54名 合格

早慶上理 ————— 42名 合格

GMARCH ————— 132名 合格

※既卒生を含む

主な私立大学の合格状況

学校名	総数	現役
早稲田大学	9	7
慶應義塾大学	1	1
上智大学	5	5
東京理科大学	27	22
明治大学	26	22
青山学院大学	15	15
立教大学	14	12
中央大学	24	19
法政大学	36	33
学習院大学	17	17
同志社大学	1	1
成城大学	6	4
成蹊大学	6	6
明治学院大学	6	6
獨協大学	13	11
國學院大學	6	5
武蔵大学	9	5
日本大学	66	51
東洋大学	33	31
駒澤大学	10	7
専修大学	11	7
津田塾大学	8	8
東京女子大学	4	4
日本女子大学	20	20
金沢医科大学（医学科）	1	0
芝浦工業大学	15	15
麗澤大学	35	35

2024 年度卒業生の進路実績

国公立大合格者数は直近5年で最多に

本校では、社会そして世界への大いなる貢献を共通の目標とし、「立志前進」を合言葉に志望校合格に向けて努力する生徒一人ひとりに寄り添う進路指導に取り組んでいます。2024年度卒業生は、一橋大学、北海道大学、名古屋大学をはじめ、東京外国語大学、お茶の水女子大学、横浜国立

大学、筑波大学、千葉大学など、現役生50名、既卒生4名が国公立大学への合格を果たしました（国公立大学合格者数は直近5年間で最多）。この中には、難関の鹿児島大学共同獣医学部共同獣医学科への総合型選抜での現役合格も含まれています。

難関私立大学においては、早稲

田大学9名、慶應義塾大学1名、上智大学5名、東京理科大学27名、明治大学26名、青山学院大学15名、立教大学14名、中央大学24名、法政大学36名、学習院大学17名、金沢医科大学（医学科）1名など、176名が合格を手にしています（既卒生を含む）。



和田 理 先生
進路指導チーム
チームリーダー

麗澤らしい成長を通じて

自分らしい進路選択へ

麗澤中学・高等学校では、生徒が高い道徳性と深い志を育みながら、決意を持って進路を選択できるよう指導しています。大学進学のための多様な進路指導を通じて、その根底には、品性を高め、社会に貢献し、次世代の幸せな社会づくりに寄与したいという志を、共通して育てていきたいと考えています。その結果、生徒は偏差値や大学名にとらわれることなく、自らの使命感や役割意識に基づいた進路選択ができるようになることを目指しています。

INFORMATION

学校見学会

6.14 (土) 9:30 ~ 11:00

学校説明会

8.3 (日) 10:00 ~ 11:00

9.21 (日) 10:00 ~ 11:00

オープンキャンパス

7.13 (日) 9:30 ~ 11:30

2026 3.20 (金・祝) 9:30 ~ 11:30
学校紹介プログラムのほか授業体験を予定

部活動見学・体験会

6.14 (土) 14:30 ~ 16:00

9.20 (土) 14:30 ~ 16:00

10.11 (土) 14:30 ~ 16:00

入試説明会

(「全体説明会」・「小6 対象プログラム」)

10.12 (日) 10:00 ~ 11:30

11.16 (日) 10:00 ~ 11:30

12.14 (日) 10:00 ~ 11:30

麗鳳祭〈文化祭〉

9.11 (木) [文化発表会] ※非公開

9.13 (土) [展示会]

※個別相談会を実施

すべて予約制です。本校 HP よりお申し込みください。
予定が変更になる場合は、HP にてお知らせいたします。

イベント予約はこちらから▶



公式 website



公式チャンネル



公式 Instagram



新たな時代を切り拓く！

活気あふれる麗澤大学の今

進化を続ける麗澤教育

文理融合5学部と知徳一体

麗澤大学は2024年4月より、従来の外国語学部、国際学部、経済学部に加え、経営学部と工学部を新設し、ワンキャンパスに文理融合の5学部の学生が集う総合大学として、新たな歩みを進めています。この体制により、学生たちは異なる分野を横断して学ぶことが可能となります。

未来への挑戦

——学生たちの学びと活動

未知の課題に直面した際にも分野をこえて協業し、新たな解決策を生み出す力を養うことは、予測不能な社会で活躍するために不可欠と言えるでしょう。

本学では、創立者・廣池千九郎博士が提唱した「知徳一体」の教育理念に基づき、時代に即した知識の習得だけでなく、人間性や倫理観を育むことを重視。全学基盤教育である「麗澤

スタンダード」をはじめとする多様な学修機会を通じて、未来を切り拓き、世界と地域に貢献する「品格あるグローバル人材」の育成を目指しています。PBL（課題発見解決型学習）など、実践的な学びも多くの学部で取り入れています。

本学では、学生たちが主体的に様々な社会課題と向き合い、多様な活動を展開しています。その一端として、昨年度開催された2つのイベントをご紹介します。

1つは、SDGsフォーラム2024です。社会課題を「自分事」として捉え、SDGs目標達成のために「何ができるか」を考えるきっかけとするために、2019年から毎年開催されており、今回で6回目を

「SDGs探究AWARDS 2024」で経営学部1年次生14名のチーム審査員特別賞の快挙



6回目を迎えたSDGsフォーラム

迎えました。フォーラムでは、専門家による基調講演のほか、学生によるプレゼンテーションコンテストが行われ、多様なテーマでの発表がありました。例えば、海洋プラスチックごみ問題解決に向けた提案や、柏市の梨農園で廃棄される梨を活用したお菓子の開発・販売など、学生たちは身近な問題から地球規模の課題まで、独自の視点とアイデアで解決策を提示しました。特に、廃校再生イベントやタイ民芸品販売、ガナ料理販売など、学生団体の自主活動紹介ブースは盛況を博しました。フォーラム終了後には、地域連携の一環として「第2回柏麗花火祭り」も開催され、キャンパス周辺が賑わいました。

2つめは、2025年2月17日に開催した麗澤大学工学部設置一周年記念シンポジウムです。「文理融合とデジタルテクノロジーで切り拓く未来」を



提案したビジネスモデル「すてない梨を用いたKashiwa Nougatで柏一のサステナブルな贈り物を目指す」

学生団体の自主活動紹介ブース





工学部設置1周年記念シンポジウム

麗澤大学特別招聘教授(元熊本県知事)の蒲島郁夫氏によるライトニングトーク



の第一線で活躍する方々とともに、本学の教員や学生も登壇し、自身の研究やプロジェクトの成果を発表。通学バスの混雑解消アプリや、早起きを支援するア

プリ、キャンパスマップの改良、地域のごみ管理に関する研究など、デジタルテクノロジーを活用して身近な課題解決に取り組む様子が紹介されました。

これらのイベントからもわかるように、本学では、学生たちが自ら問いを立て、学び、行動する力を育んでいます。

過去最多の新入生を迎えて

2025年度は学部生と大学院生を合わせて993名の新しい仲間を迎えました。4月2日に行われた入学式では、徳永学長が不確実な時代における「品格あるグローバル人材」育成への決意を述べ、廣池理事長は「出藍の教育」、すなわち「先生を越えて、さらに立派な人になっしてほしい」という願いを新入生に伝えました。

特に新入生に大きな勇気を与えたのは、本学卒業生であり、国民栄誉賞を受賞された元プロ車いすテニスプレーヤーで、本学特任教授でもある国枝慎吾さんからのビデオメッセージでした。国枝さんは、ご自身の経験

から「後悔しない選択をする」と。挑戦することを恐れないこと」と語り、麗澤大学は学生の挑戦を支援してくれる大学だと激励しました。

厳肅な雰囲気の中で行われた式典には、多くの保護者・ご家族の皆様にもご参列いただき、新入生の門出を祝福しました。式典後には、キャンパスのあちこちで笑顔で記念撮影をする姿が見られました。

未来を担う人材育成を願って

卒業生の皆様には、ご自身が体験された麗澤での学びやキャンパスライフを思い起こしながら、現在の麗澤大学の取り組みに理解を深めていただけたら幸いです。そして、もしご子弟や、周りの方で進路に悩む方がいらっしゃいましたら、ぜひ「活気あふれる麗澤大学の今」をお伝えいただき、進学先の一つとしてお勧めいただきますようお願い申し上げます。

麗澤大学での学びは、きっと未来への大きな一歩となることでしょう。

過去最多の新入生を迎えた入学式



創り出せる。私も、未来も。

2026年4月「アントレプレナーシップコース」新設
変わりゆく時代を生き抜く力を、母校で。

社会が急激に変化し、「正解」という選択肢がなくなったと言われる昨今。予測不能な未来を生き抜くには、自ら課題を発見し、解決策を創り出す力が求められます。こうした時代背景を受け、2026年4月より「アントレプレナーシップコース」を新設します。

アントレプレナーシップとは？

アントレプレナーシップは「起業家精神」と翻訳されます



「創り出す力」「想像する力」「みちびく力」の3つの力を育みます

が、本コースが目指すのは、単に起業家になることだけを支援することではありません。自分や周りの人々が望む未来を主体的に創り出す力、新しい選択肢に向かって自ら突き進む力を育むことを目指します。それはあらゆる分野で活躍するための土台であり、社会の課題に気づき解決しようとする姿勢、失敗を恐れず挑戦し続けるマインド、チームと協力する力など、これからの社会に不可欠な能力です。

コースで育む3つの力

本コースでは、未来を切り拓くために特に重要な「創り出す

力」「想像する力」「みちびく力」

の3つの力を育みます。間違っても、失敗してもいい、「ありたい未来」を想像することから始まります。共感と助けを得て、誰も見たことのない景色を創り出す。これらは予測不能な中でも周囲がワクワクする未来を想い、持続可能性と社会的責任を視野に入れ、新しい選択肢に向かって先頭を歩むリーダーに求められる力です。

学び方の特長

本コースでは、これまでの学び方とは異なるデザインで、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出します。

従来の教科学習等の「広げる

学び（知の探索）」に加え、探究学習や実践型学習等の「深める学び（知の深化）」を重視し、卒業に必須の74単位以外の22単位分は調査・研究、フィールドワークなどを自由にデザインできます。

一歩踏み出す機会を繰り返し返す

生徒がドキドキしながら一歩踏み出す機会を、3年間を通して提供することにこだわります。自分が安心・安全でいられるコンフォートゾーンを超え、未知のラーニングゾーンへ意図的に踏み込むことで、学びや成長を最大化します。探究活動、地域との連携、ボランティア活動、希望制の海外スタディーツアー、大学との連携授業など、さまざまな「一歩踏み出す機会」を大切にします。

経験からの学びを最大限活かす全寮制

勉強に型があるように、経験にも型が存在します。経験から学び、それを言葉にし、対話で深め、意味づけを行い、次の経験へと活かす、こうすることで、経験から得られる学びを最大化することができるようになります。本校の寮は単なる寄宿舎ではなく、教育プログラムを持つ教育





校長
藤田知則 先生
メッセージ

廣池千九郎博士が開塾した「道徳科学専攻塾」に始まる本校は、創立時より「社会で活きる学び」を重んじ、次世代を担うアントレプレナーたちを育み続けてきました。新コースでは知識の詰め込みではなく、麗澤の理念を受け継ぎながら、『創り出す力』『想像する力』『みちびく力』を養うことで、未来を創る人材を育てます。多様な価値観を持つ仲間と学び合う寮生活も成長の場となります。異なる視点と対話しながら人間力を磨くことが、未来への大きな力となるでしょう。



コース長
松本兼太郎 先生
メッセージ

「世界を変える、社会を変える」と聞くと「そんな大げさなことは自分にはできない」と思うかもしれません。でも昨日できなかったことができるようになった、困っている人に手を差し伸べた、という経験。これらはそれまでの考え方が変わった瞬間、だれかの見ている景色を変えた瞬間、つまり「世界や社会を変えた」とも言える瞬間です。では、どんな未来、どんな世界を思い描くのか。その答えを持つのは他でもない、あなた自身です。

麗澤瑞浪で未来を創る力を共に育みましょう。



多様な背景を持つ仲間と学び合う寮生活が成長の場に

生徒の「やりたい」を 引き出す仕組み

寮です。この環境が「経験からの学びを最大化するサイクル」を支えます。多様な背景を持つ仲間との共同生活は、協調性やリーダーシップ、異文化理解や適応力を学ぶ絶好の機会。同級生と共に切磋琢磨し、仲間との深い信頼関係を構築する寮生活は、まさに一生の財産となる絆を育みます。コミュニケーション力や自己管理能力の向上も期待できます。

調査・研究のための公欠を年間20日まで許可し、フィールド

ワークやボランティア活動等で積極的な世界へ飛び出すことを後押しします。大学連携校や海外姉妹校制度も活用できます。

さらに、普段の授業や寮イベントのゲストスピーカーとして、各方面のアントレプレナーを招き、卒業までに100名超の社会人との出会いを創出します。生徒たちが自分の可能性に気づき、自由な発想で未来を創造できる環境づくりに本気で挑戦します。

充実の高大連携

本コースは、麗澤大学経営学部、武蔵野大学アントレプレナーシップ学部、IU情報経営イノベーション専門職大学、観啓大学と教育連携します。

特に系列校である麗澤大学経営学部とはスタートアップ・ブートキャンプ、カリキュラムの共同開発、講師派遣、大学生との共同プロジェクトやメンター支援など多岐にわたる連携を予定。高校10大学17年間で学びを深め、世界の課題解決に挑戦する力を育みます。

広がる進路の可能性

麗澤大学経営学部への内部進学、指定校推薦や総合型選抜での進学、海外大学への進学、一般受験によるその他大学進学、そして起業に向けた準備まで、手厚く進路支援を行います。本コースで培われる主体性、創造性、発想力、実践力は、将来のあらゆる選択肢を力強くサポートするものと信じています。

i アントレプレナーシップ入試実践セミナー

本コースの入試対策、アントレプレナーシップ体験を実施。2025年10月4日(土)開催。オープンキャンパスや個別相談も随時受け付けております。最新情報は学校HPにてご確認ください。

【お問い合わせ】麗澤瑞浪中学・高等学校 入試広報課
TEL : 0572-66-3173 FAX : 0572-66-3100
Email : mz-pr@mz.reitaku-u.ac.jp

4年目を迎えた通信制課程

通信制課程は、各所のご支援とご協力により、4年目を迎えています。地域の方々へも徐々に認知され、4月時点で定員の180名を充足することができました。開設から3年が経過し、本校の特色である「知徳一体の教育」「個別最適化教育」「麗澤大

学との連携を始めとした充実した環境」が、他校との差別化を生み、唯一無二の通信制高校と評価されてきていると実感しております。

特に進路指導については、約8割の生徒が大学・短大へ進学しています（全国の通信制高校

たつてまいります。今後ともご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

生徒と教員60名が笑顔 麗澤杯スポーツ大会

令和7年1月29日、毎年恒例の麗澤杯スポーツ大会を第一体育館にて開催しました。今回は生徒と教員総勢60名が集まり、企画・運営は生徒会が全面的に担いました。紅白のチームに分かれて

- ・ お題リレー
- ・ ドッジボール
- ・ バランスボールゲーム
- ・ 紅白対抗リレー

「感謝の心 思いやりの心 自立の心」を育みながら知力・体力のバランスの取れた人物を育成し、社会の木鐸となるような人材を輩出できるように、今後もスタッフ一同が一致団結して教育活動にあ

の四種目で競いました。紅白対抗リレーでは同着となり、選抜メンバーによる代表決定戦までもつれ込みました。総合ポイントの結果、見事紅組が勝利しました。勝利チームのMVPの生徒には、「れいこう麗澤会」より豪華景品が贈呈されました。



昨年度より参加者も増え、競技内容も格段にパワーアップ。最後は全員参加の「だるまさんが転んだ」を行い、笑顔の内に終了しました。

伊勢・奈良・大阪 2泊3日の関西修学旅行

令和7年2月26日から28日にかけて、35名が参加して関西修学旅行を実施しました。初日は、伊勢神宮を訪れて日本の伝統と精神性に触れ、参拝後は、おかげ横丁にて伊勢名物の昼食をとりました。その後は古都・奈良へ移動し、翌日の昼まで奈良市

周辺を自由散策しました。最も人気があった場所は東大寺付近で、大仏を拝観したり、鹿と戯れるなど思い思いの時間を過ごしました。

午後からは場所を大阪へ移し、ユニバーサル・スタジオ・ジャパンを閉園まで楽しみました。翌朝も開園から夕方までパーク内を心行くまで満喫し、帰路につきました。この旅行を通して、団体行動の楽しさを味わうとともに、とても良い思い出ができました。



過去3年間の進学先

令和	4年制大学	短大・専門学校
4年度	麗澤大1、千葉工業大、工学院大、東京農業大、洗足学園音楽大	実践女子短大
5年度	麗澤大5、敬愛大、共立女子大、国士館大、順天堂大、白百合女子大、東洋大、日本大、武蔵大、法政大、フェリス女子大	目白大学短大、 国学院大北海道短大
6年度	麗澤大6、文教大、亀田医療大、千葉工業大、共立女子大、杏林大、駒沢大、成城大、成蹊大、東京家政大、東京未来大、東洋大、日本女子大、武蔵野大、武蔵野音楽大、法政大、明治大、明治学院大、立正大、和洋女子大、関東学院大	女子美術短大、 国際理工カレッジ、 千葉デザイナー学院、 文化服装学院

3年間の学びの集大成 第3期生47名が卒業

令和7年3月14日、令和6年度卒業証書授与式を執り行いました。担任の先生からの呼名に、卒業生一人ひとりが力強く、そして晴れやかな表情で卒業証書を受け取る姿は、3年間の学びの集大成を感じさせるものでした。

式辞では、櫻井校長より、卒業という人生の大きな節目を迎えた卒業生に向けて「生涯学び続けること」「うまくいかないのが普通であること」、そして本校が大切にしている「感謝の心 思いやりの心 自立の心」という3つの心を胸に、困難を乗り越え、豊かな人生を歩んでほしいと心温まるメッセージが



贈られました。

続く祝辞では、廣池理事長からの「それぞれの道に向かって、立派な目的・志を持って歩んでいってほしい」という熱いメッセージは、卒業生の心に深く刻まれたことでしょう。

また、卒業生代表の挨拶では、日々の学習や友人との交流を通して成長できた喜びが語られました。学年の枠を超えたかけがえのない友人たち、そして熱心にご指導くださった先生方、支えてくれた家族への感謝の言葉は、会場全体を温かい気持ちで包み込みました。

第6期生54名が入学

晴天に恵まれた令和7年4月10日、入学式を、廣池千九郎記念講堂にて執り行いました。

式辞では、櫻井校長より「知徳一体」と校章、自分に打ち勝つ努力、そして初心を忘れず諦めないことの大切さについてお話があり、「新入生の皆さんならなんだってできる」という力強いメッセージが贈られました。

廣池理事長からは、人間とし



て大きく成長し、得た知識を社会で活かせる人物になってほしいという温かい祝辞が述べられました。また、私たちを育んでくれた先人たちへの感謝の気持ちを忘れず、日本の素晴らしい文化や伝統を次の世代へと繋いでいくことの大切さを語られました。

さらに本校卒業生で、元プロ車いすテニスプレーヤーの国枝慎吾様からビデオメッセージがあり、目標を持つことの大切さや、これからの人生でターニングポイントがやってきたら、失

敗を恐れず、積極的にチャレンジして乗り越えていってほしい、との励ましのお言葉が贈られました。

在校生代表の歓迎の言葉では、自身の入学当初の不安な気持ちを持ち帰りながら、家族、友人、先生方の支えがあつて今の自分があることへの感謝の思いを述べました。そして、これから始まる高校生活で辛いことや大変なことがあれば、遠慮なく先生方や在校生に相談してほしいと、心温まるメッセージを送りました。

麗大との高大連携事業 他にない強みを活かして

同一キャンパス内に大学がある通信制高校は全国的に珍しく、麗澤大学との連携を深めることが本校の大きな強みとなっています。大学図書館や学生食堂の利用をはじめとして、各学部から教授を招き出張講義を受けられるなど、一足先に大学生気分を味わうことが可能です。

また、指定校推薦枠もあり、毎年数名の生徒が麗澤大学へ進学しています（3年間で12名が

進学）。工学部と経営学部が新設されて魅力が増し、生徒の進路選択の一つとして存在感が増しています。施設面でも、ライニング・コモンズや一人ひとりにいきわたった個別学習スペースを完備しており、生徒の快適で充実した高校生活に役立っています。この場をお借りして感謝申し上げます。



箱根駅伝予選会に向けて



2025年5月24日、レモンガスタジアム平塚にて開催された「全日本大学駅伝関東地区選考会」に出場いたしました。今大会には関東の強豪20校が参加し、上位7チームに与えられる本選出場権を懸けて新生麗澤大学として初の挑戦となりましたが、結果は残念ながら20位と厳しい門出となりました。

今年度、監督・コーチ陣が一新され体制が大きく変わる中で、部員たちは心をひとつにして粘り強く努力とチーム改革を重ね、他大学の猛追を撥ね退けて出場権を獲得しました。急ピッチでの準備となったこともあり本番当日に思うような走りができなかった選手も多く、残念ながら悔しさの残る大会となりました。

しかし、この舞台で果敢に勝負した経験は私たちにとって大きな一歩であり、次なる飛躍へのスタートラインに立った証しでもあります。今回痛感した現状からの課題を抽出し、「箱根駅伝初出場」という夢の実現に向けて、選手とスタッフの全員が真摯に自身と向き合い課題を克服し、更なる成長のためにこれからも日々精進してまいります。

今後とも、麗澤大学陸上競技部へのご支援・ご声援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

福田 誠 部長



今期、新たに陸上競技部の顧問兼部長を拝命しました。大学では、経営学部経営学科スポーツビジネス専攻で教員をしています。私の前職は、アシックスのスポーツ工学研究所でスポーツウエアやシューズの機能構造設計に長く従事してきました。その経験を基に、昨年度からスポーツデータサイエンスサポートの取り組みとして、走行中の疲労度や走行姿勢を解析し、その知見を選手の能力評価と競技能力の向上に役立てる活動を行っています。また、今期は低酸素トレーニングの導入準備も進めています。部の目標は箱根駅伝の本選出場にありますが、それ以上に、選手が自ら考える力を養い、卒業後も社会で活躍できる知識と教養を身につけてもらうことを目指しています。麗澤大学の教育理念である道徳科学「モラロギー」に基づく知徳一体の教育により、競技者としての成長だけでなく、人間としての成長を促す指導を、新たな監督コーチスタッフと一丸となって実現していきたいと思っています。皆様のご支援とご声援を心よりお願い申し上げます。

池谷 寛之 監督

麗澤大学陸上競技部監督の池谷です。

この春、新体制のスタートとともに監督に就任いたしました。これまで選手として、また指導者として長年陸上競技に携わってまいりましたが、道徳教育を柱とする麗澤大学にて、次世代を担う若者たちとともに新たな挑戦ができることを大変光栄に思っております。陸上競技、特に駅伝は、単なるタイムだけでなく「人間力」が問われる競技です。その意味でも、モラロジの理念と非常に親和性が高いと感じています。「走る姿には人間性が表れる」という信念のもと、競技力の向上だけでなく、日々の生活や仲間との関わりを通して心を磨き、誠実に努力を重ねられる選手の育成に力を注いでまいります。



池谷 寛之（いけがや ひろゆき）

経歴…焼津中央→大東文化大学→Honda→日清食品→NTN

指導歴…新電元工業監督→東京経済大学監督

競技歴…箱根駅伝 3 回出場／出雲駅伝 4 区区间賞／全日本大学駅伝 2 区区间新／ニューイヤ駅伝 9 回出場／千葉国際駅伝優勝 日本代表 4 区／アジアアクロカン日本代表

【箱根駅伝に向けた意気込み】

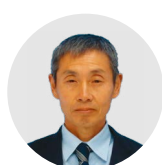
麗澤大学陸上競技部は、「箱根駅伝初出場」という大きな夢に向かって、チーム一丸となって挑戦を続けています。今年度は、スタッフ陣が一新され、まさに

再出発の年となりました。憧れの箱根路を万両カラーが駆け抜ける光景を強く思い描き、愚直に、着実に歩みを進めていきます。競合大学も総力を注ぐ中、厳しい戦いが続く険しい道程ではございますが、その分、選手たちは自分自身と向き合い、目標に対して真っ直ぐに努力を重ねています。私たちは、箱根路を目指す過程そのものが、選手たちの人間的成長の舞台であると考えています。競技を通じて得た経験や絆は、必ずや卒業後の人生にも活きるものとなるでしょう。麗澤大学らしい、清く、正しく、力強い駅伝をお見せできるよう、チーム一丸となつて努力してまいります。今後とも温かいご支援・ご声援をよろしくお願いいたします。

実井 謙二郎 アドバイザー

岐阜県多治見市出身の実井です。瑞浪市にある中京商業（現中京）高校へ入学し合宿所生活を行うことよって本格的に競技を始めました。大学時代は箱根駅伝でチーム優勝を経験し、卒業後は「どうすればオリンピック日本代表になれるか」を真剣に考えながら進路を模索してきました。最終的にたどり着いた答えは、「自ら選んだ道を信じ、しっかりと歩んでいくこと」でした。卒業後はMDI（現レオパレス21）に所属し競技を継続。チームにはブルンジやチュニジアから来日した外国人選手も在籍してお

り、彼らと日々練習を共にし、できる限り同じ時間を過ごすよう努めました。競技を通じて来日し、日本で生活するプロ選手たちは、日常の全てを競技に捧げており、その姿勢から多くの刺激を受けました。現代社会は多くの誘惑にあふれ、気持ち散漫になりがちですが、世界のトップレベルで戦う選手たちは、常に「いかに自分を見失わないか」が鍵であると感じています。日清食品、城西高校でのコーチ経験を生かし、麗澤大学でケニア人留学生選手のサポートに携わりながら、池谷監督・三行コーチとともに箱根駅伝初出場という大きな目標に向かって日々挑戦を続けています。学生たちの成長を見守る日々は、私にとって大きな喜びです。今後ともご声援・ご支援のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



実井 謙二郎（じつい けんじろう）

経歴…中京商業（瑞浪）→大東文化大学→MDI（現レオパレス21）→日清食品

清食品

指導歴…日清食品コーチ→城西高校駅伝監督

競技歴…箱根駅伝 4 年連続出場と総合優勝 2 連覇／ニューイヤ駅伝 10 回出場／アトランタ五輪マラソン日本代表

三行 幸一コーチ

この度、麗澤大学陸上競技部のコーチに就任いたしました三行です。

まずは、このような貴重な機会をいただいたことに、感謝申し上げます。

私自身、陸上競技を通じて多くのことを学び、成長してきました。競技の結果はもちろんですが、仲間との絆、目標に向かう努力の大切さ、そして最後まで諦めない心の強さを教えてくれたのが、陸上というスポーツでした。

チームとして課題はたくさんありますが、「一人ひとりの可能性を信じ、チームとして最大限の力を発揮できる環境づくり」をモットーに、選手一人ひとりの個性と目標に寄り添った指導を行ってまいります。

まだまだ未熟な点も多くあるかと思いますが、箱根駅伝初出場に向けて全力で取り組んでまいりますので、今後とも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



三行 幸一（みつゆき こういち）

経歴…日章学園（宮崎）→東洋大学→Honda

競技歴…全日本大学駅伝 1 区区间賞／大邱ユニバーシアードハーフマラソン 日本代表／箱根駅伝 2 区区间賞／ニューイヤ駅伝 2 回出場

三母校オープンキャンパス

麗澤大学

自分の目で見て、聞いて、麗澤を体験してみよう!!

オープンキャンパス

2025年夏のオープンキャンパスは、
教員や大学生たちとの触れあいをメインに実施。

緑あふれる広大なキャンパスで、
学生スタッフや先生たちと直接話して、
進学のヒントをつかんでください!



開催日 7月20日(日)、8月3日(日)・17日(日)、24日(日)、9月14日(日)

※無料駐車場あり、保護者の方も一緒にご参加いただけます
※7月20日、8月3日・17日のみ午後回有の2部制

主なプログラム 大学・入試説明、キャンパスツアー、学部紹介ブース、学部説明会など

※要申し込み。開催日の約1か月前より麗澤大学ウェブサイトよりお申し込みいただけます。

今後の状況によりプログラムの変更や開催中止の可能性がございます。

麗澤大学ウェブサイトで随時お知らせいたしますのでご確認のうえ、お申込ください。

同日に
ワークショップも
実施!



麗澤中高

サマーチャレンジ寮体験2025

参加者募集

この夏、麗澤高校では毎年恒例の「サマーチャレンジ寮体験」を実施します。集団生活で養われる「感謝・思いやり・自立」の3つの心と熱い友情。寮体験では麗澤高校生(寮生)が皆さんをサポートして、実際の寮生活を送ります。もちろん、高校の授業も体験できます。中学生の皆さんの参加をお待ちしています。



開催日 8月23日(土)~24日(日)

1泊2日

対象 中学2・3年生(男女各15人)

申込締切 8月17日(日)

参加費 4,000円(食事代、レンタル布団代、保険代等)

問い合わせ先 麗澤サマーチャレンジ寮体験係
(本校ウェブサイトの申し込みフォームからお申し込みください)

☎ 04-7173-3700(学校代表)



麗澤瑞浪

この夏、レベルアップしよう!日本一広く、自然豊かなキャンパスで

サマースクール

麗澤瑞浪高校では毎年恒例の中学3年生対象サマースクールを開催します。

今年は①アカデミック探究コース、②アントレプレナーシップ体験コースの2つのコースからお好きなコースを選択できます!(詳しくは特設サイトからご確認ください) 学びだけでなく、広大なキャンパスを使った五感体験型アクティビティなどここでしか体験できないプログラムで充実の2日間を過ごすことができます。皆さまのご参加をお待ちしています!

開催日 8月17日(日)~18日(日)1泊2日

対象 中学3年生

申込締切 8月3日(日)まで

参加費 10,000円

問い合わせ先 入試広報課(本校ウェブサイトよりお申し込みください)

☎ 0572-66-3140 ☑ mz-reitaku@mz.reitaku-u.ac.jp

特設サイトは
こちらから



麗澤各母校 令和7年度 執行部

麗澤大学	学長		徳永 澄憲 (33瑞)							
	副学長		渡邊 信		唐木 重典		柴崎 亮介		黒須 里美 (43高大)	

麗澤中学・高等学校	校長		櫻井 譲	教頭		西野 徹 (49高)		古川 圭介 (52高)		山本 崇之 (53高)
-----------	----	---	------	----	---	------------	---	-------------	---	-------------

麗澤瑞浪中学・高等学校	校長		藤田 知則 (58高)	校長補佐		渡邊 康雄 (45高)	教頭		高橋 周作 (54高)		松本 兼太郎 (58高)
-------------	----	---	-------------	------	---	-------------	----	---	-------------	---	--------------

麗澤幼稚園	園長		竹政 幸雄 (32高大)								
-------	----	---	--------------	--	--	--	--	--	--	--	--

一般社団法人麗澤校友会 令和7年度役員

名誉会長
顧問
名誉会員

廣池 幹堂 (32高)
宮嶋 邦彦 (15高短) 山本 幾雄 (23高) 小野 剛 (24高) 岡田 恭彦 (28高)
廣池加津子

専務理事
理事・副会長

代表理事・会長
 松浪 進 (32高)

代表理事・副会長
 黒須 里美 (43高大・麗澤大学麗澤会会長兼務)

上平 光孝 (35高)
松浦 貞雄 (56高大)

麗澤大学麗澤会

会長
副会長

黒須 里美 (43高大)
松浦 貞雄 (56高大)

れいこう麗澤会

会長



白澤 美幸 (63高)

副会長

永治 真樹 (46高) 中山 理恵 (57高)

みずこう麗澤会

会長



伊藤 敏大 (54瑞)

副会長

位田 耕一 (43瑞) 長谷 享治 (61瑞大) 宮田 祐嗣 (66瑞)

会員の皆様へ引き続きのお願い

皆様のご職業について

最近では大学でも中学・高等学校でもキャリア教育の重要性が増しており、実社会で活躍されている方から学ぶことが沢山あります。麗澤中学・高等学校では毎年「希望職業別講演会」を開催し、麗澤大学では学生が就職活動を行う際に、キャリア教育センターとキャリア支援課が熱心かつ強力なお世話をしています。



業種一覧	
1	農業・林業・水産・鉱業
2	建設業
3	製造業
4	卸売・小売業
5	金融・保険業
6	不動産業
7	運輸・倉庫業
8	マスコミ業
9	情報通信・ソフトウェアサービス
10	飲食店・観光業・娯楽
11	その他のサービス業
12	医療・福祉関連業
13	公益業・非営利団体
14	教育
15	学術研究・専門技術者
16	公務員
17	その他

職種一覧	
21	経営者・役員
22	会社員(総合職)
23	会社員(一般職)
24	契約社員・派遣社員
25	パート・アルバイト
26	公務員(教員除く)
27	教育職
28	医師
29	理学療法士
30	作業療法士
31	臨床検査技師
32	薬剤師
33	社会福祉士・精神保健福祉士
34	臨床心理士
35	管理栄養士・栄養士
36	公認会計士
37	弁護士
38	税理士
39	司法書士
40	自営業(オーナーなど含む)・自由業
41	専業主婦・主夫
42	大学院生
43	大学生
44	専門学校生・短大生
45	家事手伝い
46	無職・定年退職
47	その他

皆様のメールアドレスについて

皆様が同窓会を開くとき、または都道府県支部が総会や懇親会、イベントなどを開催するとき、そしてそれぞれの母校麗澤会からお知らせやメッセージをお送りするとき、郵送

そこで会員の方のご職業がわかれば「希望職業別講演会」の一層の充実や、OB・OG訪問や個別相談などをよりよいマッチングの上でより深い内容で実施することが出来ます。後輩たちの学びと成長のために、ぜひご職業の登録をお願いする次第です。左表を参照していただき、同封のハガキでお知らせいただくか、下記のQRコードにアクセスしてお知らせください。



会報をまとめてお送りすることについて

皆様にお届けしています会報ですが、会員の方の中には親子で、また、ご夫婦で会員の方がいらっしゃる、同じ住所には1冊でよい、とのお声を沢山いただいております、一括送

いただきました個人情報はしっかりと管理し、上記の用途以外には使用いたしません。現在も個人の会員からお尋ねがあった場合はお教えするのをお断りしており、同窓会開催時の名簿請求にも期別代表の方からのお受け付けいたします。趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

デジタル版会報について

付ご希望の方には今回の会報はそのようにお送りしています。不備がありましたら同封のハガキにてお知らせください。昨年は希望されなかった方で一括送付を希望される方は、同封しましたハガキか、上記のQRコードにアクセスしてお知らせください。

麗澤校友会ホームページにデジタル版会報を掲載しますので、紙印刷による会報をお届け不要の方も同じく同封しましたハガキか、上記QRコードにアクセスしてお知らせください。

麗澤校友会次世代応援協賛のお願い

麗澤校友会では全国5万人の会員の絆を強めるべく、次世代会員がこの会報でも紹介されていますように様々なイベントに取り組んでいます。

そこでこの次世代の活動を応援するための次世代応援協賛金を以下の要領で募集します。協賛金額は、プラチナ、ゴールド、グリーンからお選びいただけます。ご協賛いただいた方には校友会会報にご芳名、または会社名を掲載させていただきます。

つきましては、経済情勢の厳しい折、心苦しい限りではございますが、何卒、麗澤校友会の次世代事業にご賛同いただき、特段のご高配を賜りますよう心からお願い申し上げます。

ご不明な点やご質問などございましたら、「お問い合わせ先」の麗澤校友会本部事務局までお尋ねください。どうぞよろしくお願いいたします。

1 協賛金額

プラチナ	一口	100,000 円	プラチナプラス	二口以上	200,000 円以上
ゴールド	一口	10,000 円	ゴールドプラス	二口以上	20,000 円以上
グリーン	一口	1,000 円	グリーンプラス	二口以上	2,000 円以上

2 申し込み方法

ご面倒ですが右記QRコードを読み取っていただき、申込フォームに必要事項をご記入の上、下記口座にご送金をお願いいたします。

三菱UFJ銀行 松戸西口支店 (店番274) 普通 0043029
名義 一般社団法人麗澤校友会 シヤ) レイタクコウユウカイ



※誠に恐れ入りますが、金額にかかわらず振込手数料はご負担願います。

※領収書は入金確認後に発行し郵送いたします。

※一般社団法人ですので、税制優遇の対象とはなりませんことをご了解ください。

3 募集期間

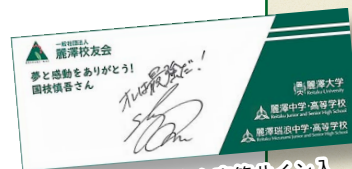
期限なし

4 特典

- ① 全員に麗澤校友会ピンバッジ贈呈
- ② 5万円以上：ご希望により「名刺広告」を会報に順次掲載
- ③ グリーンプラス：「麗澤校友会ロゴ入りタオル」贈呈
- ④ ゴールド：「麗澤校友会と各母校ロゴ入りタオル」贈呈
- ⑤ ゴールドプラス：麗澤校友会ロゴ入りカレンダー・温度湿度機能付き電波時計」贈呈
- ⑥ プラチナ以上：「国枝慎吾さん直筆サイン入りタオル」贈呈
- ⑦ プラチナプラス：下記により麗澤校友会会報（毎年7月発行）に記事広告掲載
 1. 20万円以上：記事1/2ページ
 2. 30万円以上：記事1ページ
 3. 50万円以上：記事2ページ



④ 「麗澤校友会と各母校ロゴ入りタオル」



⑥ 「国枝慎吾さん直筆サイン入りタオル」

お問い合わせ先

一般社団法人麗澤校友会本部事務局

[TEL] 04-7173-3205 [FAX] 04-7173-3146 [メールアドレス] reitakukai@ad.reitaku-u.ac.jp



カラフル・パワフル・ひろせフル 3rd

みんなでつながるスポレク！～笑顔と楽しさ広がる1日を～



スポレク(玉入れ)

麗澤大学の「旧広瀬小学校活用プロジェクト」が主催し、麗澤校友会・麗澤大学麗澤会が後援するイベント「カラフル・パワフル・ひろせフル3rd」が令和6年11月16日(土)、滋賀県高島市立旧広瀬小学校で開催。卒業生の方や近隣の住民をはじめとして子供さんから親世代、おじいちゃんおばあちゃん世代の皆さんおよそ270名の参加をいただき笑顔あふれる1日となりました。

(共催：モラロジ―道徳教育財団、後援：高島市、高島市教育委員会、麗澤校友会、麗澤大学麗澤会)

会場となった滋賀県高島市立旧広瀬小学校は、1886年に開校し、少子化の影響により2016年に129年の歴史の幕を閉じ、現在は、本学関連団体である公益財団法人モラロジ―道徳教育財団が「淡海湖西生涯学習センター」として運営しています。

129年で5300名余りの卒業生を送り出し、地域に親しまれてきました旧広瀬小学校を再び、開かれた地域交流の拠点とするために、麗澤大学麗澤会学生会部の今城一夏さん(令和7年現在、国際学部4年)が2年前にプロジェクトを立ち上げ。今回は鈴木龍青さん(外国語学部2年)をはじめとする旧広瀬小学校活用プロジェクトの学生9名が熱い思いを引き継いでくれました。

3回目となる本イベントは、令和6年4月から企画を開始し、現地へ赴き高島市や淡海湖西生涯学習センターの関係者と何度も打ち合わせを重ね準備を進めてきました。令和7年の開催が予定されている滋賀県国民スポーツ大会と麗澤大学経済学部スポーツビジネス専攻の福田ゼミとのコラボも実現し、同スポーツ大会にちなんで福田ゼミ生協力によるスポーツレク



地元学生による演奏TeensLive



安曇川中学校吹奏楽部による音楽ライブ



絶品カレーを100円で提供



受付で笑顔を見せる麗澤大学学生会部のスタッフ



旧音楽室が「ひろせ食堂」に



かけっこ教室



地元の子供たちと



高島市イメージキャラクターの「たかP」(左)とニユーモラルの妖精「もらんちゃん」がコラボ

イベントが企画されました。

当日は、地元の安曇川中学校吹奏楽部や地元学生による「Teens Live」の演奏やスポンジチャンバラ、玉入れ、ストラックアウト、かけっこ教室などのスポーツレク、高島市今津銃剣道スポーツ少年団の協力による体験コーナー、懐かしの学校内を巡るスタンプリー、焼き芋など、様々なイベントが実施。また、高島市のマスコットキャラクターである「たかP」や共催のモラロジード徳教育財団の「もらんちゃん」もイベントと一緒に盛り上げてくれました。

麗澤大学ホームカミングデイ 2024



前年上回る300名が母校に集う

令和6年6月22日（土）、麗澤大学の在校生・卒業生・教職員が集まる「ホームカミングデイ」を開催、約300名の方にお越しいただきました。

同年のテーマは「2ew Step Up REITAKU」（2ewは、Newと2回目のホームカミングデイの意）。同年3月に完成したばかりの校舎さつきを舞台に、新しい麗澤大学を見てもらおう、一緒に麗澤の未来について考えようと教職員と学生が一体となり企画。6年ぶりの復活となった令和5年開催をHOPとし、今回はSTEPとして、世代を超えてたくさんの卒業生と繋がろうと学生や教職員が集結、そして本年の廣池学園90周年を祝した大規模イベントへJUMPする企画です。

オープニングセレモニーでは、招待期を代表して36期の清水嗣能さま（一般社団法人全日本ホテル連盟会長、ホテルリバージュアケボノ代表取締役）よりご挨拶。また、招待期の皆さんの40歳（ダブル成人式）、60歳（還暦）、70歳（古希）、80歳（傘寿）を拍手をもってお祝いし、ホームカミングデイのロゴが印字されたハンカチをプレゼントしました。第1部は新校舎さつきを会場に「REITAKU Talking About Future 麗澤のナウい先生に語ってもらおう」「学生パフォーマンス」「新校舎さつきスタンプラリー」を実施。第2部は会場を学生食堂ひらぎに移し、世代を超えて交流を深めました。

参加した卒業生からは「昔と変わらない先生、職員の方々とお話しできた」「懐かしい先生や卒業生とお会いでき、元氣なご様子やご活躍を知れて、とても嬉しかった」「学生が企画運営した点が素晴らしい。新校舎と新しい麗澤大学の姿が垣間見られました」など温かいコメントが寄せられました。このイベントが大切な人にもう一度会えるきっかけになってくれればと思います。（本年は6月21日に開催いたしました）



Reitaku Welcome Back Party2024



新校舎に世代を超えて60名が集う

令和6年9月21日（土）、麗澤大学新校舎「さつき」内 i Arena（以下アイアリーナ）にて Reitaku

Welcome Back

Party2024が開催されました。会場となったアイ

アリーナは2フロア分の高さで

ドローンの飛行実験も可能な大型実験室です。当日は地域、世代を

超えて約60名の皆様にお集まりいただき、温かな時間を過ごすことができました。

麗澤校友会発足80年という節目に、今を生きる私たち同窓生や現役学生・先生方、そして、未来のパートナーであるロボットたちも含めた交流。冒頭、次世代スマートモビリティとして研究が進むセグウェイに乗り「ようこそ 麗澤へ！」の旗を掲げたロボットたちを従えて、黒須里美・麗澤校友会副会長が軽やかに入場されると、拍手が湧きました。

「麗澤でつながる懇親会 & ビンゴ大会」では各支部よりご協賛いただいた郷土自慢の品々が並ん

だほか、令和7年11月に予定されている廣池学園創立90周年大同窓会（詳細は表紙裏面）を記念して、ディズニーツングズも景品として提供されました。

また、新校舎をグループで探検しながら写真撮影を楽しむ「麗澤でつながるフォトコンテスト」も同時開催。工学部らしい研究設備や教室環境共生型の施設は見どころもたくさん。「初めまして」や「ただいま」の声が聞こえてきそうな笑顔の写真が多数集まり、盛況のうちに幕を閉じました。

多大なるご協力をいただいた麗澤大学工学部の皆様、全国の校友会支部の皆様、この場を借りて改めて御礼申し上げます。



麗澤校友会は全国に支部があります。
地元にお住まいの方も、転勤等で引っ越された方も是非ご連絡ください！

地元の支部とも繋がっていただき、母校と期別を越えて親睦を深めましょう。

支部名	支部長名	期別	メールアドレス	電話番号	携帯番号
北海道	田中 敏滋	31 高	tanaka@sapporo-law.com	011-281-1441	
青森県	若井 隆志	34 大	twakai@actv.ne.jp	017-743-1262	
岩手県	市瀬 均	56 高	htichise0308@outlook.jp		090-8780-8327
宮城県	渡辺 浩吉	36・37 高大		022-231-5947	
秋田県	小笠原まり子	48 高	korima0530@yahoo.co.jp	0184-24-2601	
山形県	佐藤 豊	33 高	yyh@ma.catvy.ne.jp	023-654-6451	
福島県	先崎 温容	56 大	qqcp3zbb9@miracle.ocn.ne.jp	0247-78-1278	
茨城県	若林洋二郎	43 高		029-875-6078	080-3588-6423
栃木県	秋本 薫	43 高			
群馬県	上原 克文	47 大	katsufumiuehara@yahoo.co.jp		
埼玉県	酒井 伊章	43・44 高大	yoshiaki.sakai@mail.penta-ocean.co.jp		090-2537-0760
千葉県	染谷 菜摘	72 高大			080-6517-4377
東京都	酒井 伊幸	41 高大	yoshiyoshi3535@yahoo.co.jp		070-6672-5287
神奈川県	浅野 峰之	43 高			
新潟県	横山 英晴	42 高	tyujoyo-yoko@nct9.ne.jp	0258-66-5050	
富山県	役川 喜博	42 高大		076-465-6838	
石川県	山口 茂一	38・39 高大	moichi@po2.nsknet.or.jp	076-298-7511	
福井県	中島 福則	41 瑞	nakaban@beetle.ocn.ne.jp	0770-52-0825	
山梨県	依田 昇一	37 瑞	kaneyo@nns.ne.jp	055-233-5671	
長野県	村田 昌隆	38 高	shoryu.mura2@gmail.com	026-244-6716	
岐阜県	長谷 愛子	34 高	love-french.@docomo.ne.jp	058-392-3741	
静岡県	村越 勉	30 高	kameyawine@mub.biglobe.ne.jp	054-281-2082	090-3953-4280
愛知県	齋藤 鎮治	34 瑞	101ys@ps-saito.jp	052-671-3946	
三重県	西尾 信重	41 高	kaki-chaki.nishiotoen@topaz.plala.or.jp		
滋賀県	藤居 昌幹	42 瑞	msffujii@n-wood.jp	0749-65-2237	
京都府	樋口真一郎	62 瑞	shiguchi0901@gmail.com	0774-22-1332	080-3712-9272
大阪府	飛世 寛文	41 高大	tobise@kutsuwa.co.jp		090-2194-1150
兵庫県	大上 磯松	36 高大	mkkr08300@maia.eonet.ne.jp	079-597-2020	
奈良県	吉村 善明	45 瑞	chi2boo@kcn.ne.jp	0743-73-2730	
和歌山県	山添 順裕	45 瑞	yoshihiro@yamazoe-print.co.jp	073-471-1911	
鳥取県	雑賀 正光	31 高大	ganju.saiga2@gmail.com		090-8715-8841
島根県	中村 寿男	36 瑞大	marujyu@nippon-tea.co.jp	0852-24-0001	
岡山県	山本 達	41 高	telaffy3109@nifty.com	086-422-2480	
広島県	湯本 雅博	38 瑞	yumoto_0120@outlook.jp	084-954-3478	070-5050-3478
山口県	山下 温子	36 瑞	nagako@xd6.so-net.ne.jp		090-7591-7338
徳島県	阿部 修	35 高			
香川県	宮本 雅由	36 高	masa-miya11@helen.ocn.ne.jp		090-8993-0254
愛媛県	徳永 陽子	42 高大	yokotoku1612@gmail.com		090-4788-7594
高知県	津野 義忠	29 瑞大		088-852-0811	
九州	村田 雅洋	41 瑞	amurata52@gmail.com		090-8413-9051
沖縄県	和久 茂樹	46 高	waku888shigeki@gmail.com		090-9784-2171

支部の活動から

大阪府支部

6月14日に大阪府北区モラッキーにて、麗澤校友会本部より上平光孝専務理事、米田隆彦様をお迎えし、総会を開催しました。参加者は19名。令和5年度事業報告及び収支決算、並びに令和6年度事業計画及び収支予算を審議したのち、引き続き懇親会を開催。当日は麗澤校友会松浪進会長ほか小野剛元会長にも出席を頂き、多くの先輩方との親交を深める素晴らしい機会となりました。参加者は年配の方が多くなっているため、次の世代に引き継ぐためにも今後は若い会員へのアプローチを重点的に行いたいと考えます。



群馬県支部

6月26日に支部総会・懇親会を5年ぶりにホテルメトロポリタン高崎で開催しました。麗高、瑞高、麗大の卒業生15名と、本部から上平専務理事が出席されました。総会での事業報告・決算、事業計画・予算について審議し、全



て承認となり、続いて上平専務理事から母校の近況紹介がありました。また懇親会では出席者それぞれ自己紹介があり、寮生活やキャンパスライフの思い出話で大いに盛り上がり、あつという間にお開きの時間となりました。次回は欠席者数名からご提案のあった休日の昼間に開催し、より多くの参加を図ってまいります。

滋賀県支部

7月14日にホテルボストンプラザ草津びわ湖にて、昨年に続いて懇親会を伴う定期総会を開催しました。今年度は母校の恩師の招待を見合わせ、支部会員と家族のみの内輪の総会となりました。会員15名の参加により、総会で各議案を審議・承認をした後に賑やかに和やかな懇親の場を持つことができました。今後は母校訪問や会員懇親会などを企画して、少しずつ輪を拡げて行って、一人でも多くの会員さんとの交流の場を作って行こうと思っております。



8月25日に松浪進麗澤校友会会長ご夫妻をお招きし、支部総会を開催しました。松浪会長には、先般開催された名古屋大会の様子、麗澤校友会の他県の現状、母校の

山口県支部

今後の展望、OBとして母校にどう貢献できるか、などお話しいただきました。懇親会では自己紹介や母校の思い出など語り合い、和やかな時間を過ごすことができました。

福井県支部



9月28日午後5時より福井県織協ビル601会議室において、定期総会（第12回）を来賓に麗澤校友会副会長・麗澤大学麗澤会長の黒須里美氏と麗澤大学麗澤会学生会の今城一夏さんを迎えて、福井県の会員10名の参加で開催しました。その後の懇親会は、来賓2名と仕事等の都合で懇親会から参加の会員2名の計14名で楽しい時間となりました。支部長からは、麗澤校友会本部及び福井県支部の活動及び廣池学園創立90周年に向けた来年度の予定等の報告がありました。



11月23日にコロナ明け久しぶりの総会の開催で、15人の会員と3人のご家族の皆様と再会でき親睦を図れ、有意義なひと時を持つことができました。総会ではここ数

新潟県支部

年の活動報告、決算状況の承認を頂き併せて役員の変更を承認いただきました。また本部の米田様にご参加いただき、母校の近況・学園の様子などお話しいただき麗澤の今を知るとともに母校の発展を願いました。

愛媛県支部



11月23日に瑞浪から清水茂晴先生にお越しいただき、総会を開きました。会員14名と家族3名の出席で開催し楽しく有意義な会になりました。なお支部長が鳥生幸吉（32瑞）から徳永陽子さん（42高大）に交代しました。



令和7年1月17日に銀座ライオンにおいて新年会を兼ねた会合を開催しました。本部より上平専務理事、米田様をはじめ、東京支部関係の役員を含む11名が参加し、新年の挨拶とともに次の内容について情報共有をしました。

東京都支部



支部活動報告・高校近況報告・会計概略報告・活動計画（イベント等）の意見集約・11月の大同窓会の案内。支部長が西村統行さん（43高）から酒井伊幸（41高大）に代わり、新たなスタートです。

栃木県支部

第9回支部総会を11月17日に宇都宮にて開催致しました。現在の支部会員数は352名、総会出席者は16名でした。今回は、（財）モラロジー道徳教育財団道徳科学研究所客員教授立木教夫先生をお招きしましたが、当日は先生のご都合でZoomにての参加となりました。「道徳科学専攻塾開設の目的」と題して短い時間にも拘らず、有意義な講話を頂きました。続いて秋本薫支部長の挨拶・事業報告・会計報告と続き、親睦会に移り自己紹介・近況・母校の思い出など懐かし語り合いました。最後に昨年まで麗澤大学陸上競技部で活躍した若田宗一郎君に駅伝の思い出を「次回こそ箱根へ」と題して話していただきました。次回総会は、栃木県支部10回目の節目に当たり、より多くの参加者が集い意義のある親睦会にするよう、邁進してまいります。



誌面の都合ですべての支部の掲載ができませんでした。未掲載の支部は次号に掲載します。

お便り・住所変更

お便り

●佐藤忠道 (22高大)

退職後、二つの学習会に参加。①素行会・山鹿素行を顕彰するため、乃木大将たちが立ち上げた會。江戸幕府におもねる御用学者の朱子学は間違っている。我が国の中心は幕府ではなく、神代から現代まで続く皇統であり、その理を説いた素行の著『中朝事實』の購読がすすんでいます。②みことのり普及の會・日本史の第一級資料である天皇の詔勅のうち、神代からの、特に重要なみことのりを学んでいます。

●澤田修一 (33大)

昨年にサニゲイツのOB会に参加しました。懐かしいの一言でした。現在、サニゲイツは休部と聞いていますが、復活されることを祈っています。

●北川三喜 (55高)

随分ご無沙汰しています。高山君とは会うことがありますが皆さん元気にお過ごしですが、私は4年前に栗東から野洲市に引っ越ししました。先日服部君が仕事で石山に来ていたので久しぶりに高山君と3人でミニ同窓会しました。

人生色々ですが日々感謝の気持ちを忘れず精進したいものです。滋賀にお越しの際は是非お寄り下さい。

住所変更

●中邑進 (32瑞)

●金子俊 (36高)

●渡邊 晃一郎 (39高)

●橋本 健一 (43高)

●尾崎 隆康 (43瑞)

●安藤 和子 (48高)

●山田 真智子 (50瑞、旧姓・豊田)

●大磯 貴俊 (52大)

●沖野 恵子 (53高、旧姓・奥野)

●三宅 輝美 (54高大、旧姓・江村)

●高木 鋭修 (56瑞)

●磯道 はす美 (57瑞、旧姓・伊藤)

●小塩 雄亮 (66瑞)

●佐藤 光輝 (68大)

●秋葉 和泉 (84大)



「東海・北陸地区全国大会協賛金」「麗澤校友会 次世代応援協賛」「麗澤校友会協力金」「母校協力費」「箱根駅伝(麗大陸上競技部)」

名古屋大会協賛金

「谷 禎晃 (14瑞)・谷 久子 (14瑞)・小倉 啓司 (18高)・谷 布紗子 (19短)・豊島 秋子 (47瑞)・おもちゃのナカヤ 酒井 正人 (20高)・一野 勇夫 (22高大)・加藤 匡司 (22高大)・山本 幾雄 (23高)・杉山 博子 (23高)・「株」一正堂 小島 正英 (24高)・岡田 のりこ (50瑞)・栗本 直子 (51瑞)・小島 万知 (69瑞)・小野 剛 (24高)・「マルシン」有限会社 石原 彌生 (24大)・石原 寛志 (63大)・「八木兵株式会社 山口 兼市 (24大)・山口 容史 (その他)・八木 殖産株式会社 山口 兼市 (24大)・柴田 勝雄 (25高)・吉村 孜 (25高)・鈴木 貞夫 (25高大)・鈴木 莊三 (60高)・「資」川貞商店 古川 定邑 (25高大)・北川 治男 (25高大)・麗澤瑞浪高校 1・5 期同窓会 (27瑞)・「お仏壇の慈光堂 熊澤 一郎 (27瑞)・熊澤 哲也 (57瑞)・熊澤 洋佑 (59瑞大)・村上 登志男 (27瑞)・有限会社 松井 商店 松井 金次 (29高)・中村 道明 (29高大)・濱井 利一 (29大)・濱井 幸枝、勝矢 啓司 (29瑞)・名張麗澤会 勝矢 啓司 (29瑞)・都竹 高一 (29瑞)・「株」つばめや 藤原 正康 (29瑞)・村山 圓八 (29瑞)・盛林 和久 (29瑞)・「古川 正儀 (30高)・古川 裕季子 (39瑞)・小出 進 (30高大)・井上 敏明 (30瑞)・上木 保 (30瑞)・岡 正博 (30瑞)・株式会社 キマタ 薬局 木股 初子 (30瑞)・小出 静夫 (30瑞)・藤川 勝敏 (30瑞)・森田 政見 (30瑞)・寛健二 (30瑞大)・加藤 幸一 (31高大)・株式会社 加藤 与吉商店 加藤 幸一 (31高大)・堀之内 直芳 (31瑞)・片山 光雄 (32瑞)・加藤 久雄 (32瑞)・「有」麗峰園 加藤 裕久 (33高)・加藤 友久 (31高)・加藤 寛四郎 (68瑞)・「深澤了 (33高大)・深澤 奈穂 (39高)・水野 豊子 (33瑞)・小倉 博 (33瑞)・「川崎 喜代一 (33高)・川崎 匡剛 (61瑞大)・川崎 好人 (63瑞)・大森 恵美子 (34高)・長谷 愛子 (34高)・入山 隆明 (34瑞)・「愛知県支部 三河地区 蟹江 弘治 (34瑞)・香村 卓男 (35瑞 36大)・近藤 喜嗣 (40高)・鶴柄 智香 (40高)・「齋藤 鎮治 (34瑞)・齋藤 孝美 (その他)・白木 貞一郎 (34瑞)・「クレアール 山田 辰雄 (35大)・山田 智子 (40高)・株式会社 ひかりや 勝野 安和 (35瑞)・木村 智映子 (68瑞大)・加藤 葉子 (36高)・福田 耕介 (36高)・「永井 義常 (36高大)・永井 偉宮子 (38大)・永井 康一 (63瑞)・永井 慶子 (63期)・宮地 美喜江 (36瑞)・「川嶋 光人 (37瑞)・川嶋 光太 (69瑞)・「西尾 征司 (37瑞)・西尾 栄子 (39瑞)・谷淵 篤孝 (37瑞)・松嶋 伸季 (37瑞大)・浅井 由美子 (38高)・加葉田 恵子 (38高)・長谷川 錦弥 (38高)・山口 茂一 (38高 39大)・「株」サンイースト 青木 昭弘 (38瑞)・青木 ゆき子 (42高)・「彌榮株式会社・リハビリイデ 桃園 田形 保道 (39高)・吉本 由美 (39高)・「安藤 良一 (39瑞)・安藤 誠子 (45瑞)・安藤 奈々 (69瑞)・安藤 奈穂 (79瑞)・「株」M・S・I 桐井 秋子 (39瑞)・高橋 法子 (40高)・「ユタカ産業 井川 元介 (40高大)・井川 由美子 (46瑞)・「有」大西畜産 大西 良和 (40瑞)・「有」御殿場ゴルフセンター 渡辺 修司 (40瑞)・横地 智春 (40瑞 41大)・株式会社 西尾 陶苑 西尾 信重 (41高大)・株式会社 中島 建築板金 中島 福則 (41瑞)・「株式会社 山信製作所 山田 直紀 (41瑞)・山田 和路 (71瑞)・山田 容平 (74瑞)・多田 榮作 (41瑞大)・渡部 悟子 (42瑞)・小田 直美 (42瑞)・田島 欣子 (42瑞)・「株」常磐工務店 川島 正敬 (42瑞大)・「川島 正敬 (42瑞大)・川島 道徳 (47高)・宮道 護 (49瑞)・麻生 裕子 (42瑞)・荻田 貴美 (42瑞)・金森 千雅子 (42

瑞、大石晃嗣(43高)、「中村光邦(43高)・中村孝子(51瑞)・中村光佑(78瑞)」西本整市(43高)・村田ボーリング技研株式会社村田幸代(43高)・田口英樹(43高)・幸福開発株式会社澤田栄造(43高)・白木寸美子(43瑞)・田中美智代(43瑞)・堀一宏(43瑞)・加藤仁(43瑞)・株式会社ふらんどうの金岩重典(44高)・株式会社トウメイハウス西尾佳高(44瑞)・(株)岩田生糸岩田尚見(45高)・岩田太郎(45高)・岩田健太郎(70瑞)・岩田三四郎(78瑞)・岩田幸太郎(84瑞)、「有限会社ライトスタッフデザインファクトリー」鵜飼元久(45瑞)・鵜飼孔士(78瑞)・鵜飼太士(79瑞)・美濃冷暖株式会社土本徳和(45瑞)・寺田新一郎(45瑞)・前田恭典(46高)・小高精密株式会社小形さゆ里(46瑞)・小倉泰明(46瑞)・小倉智代(48瑞)・株式会社小倉陶器小倉泰明(46瑞)・景山工業(株)景山豊(46瑞)・景山己余子(48瑞)・株式会社イワタ岩田克彦(47瑞)・藤澤輝幸(47瑞)・近藤幸生(48高)・近藤保(株)ウバーリ美容室臼井真治(48瑞)・ノセ七福堂野瀬博経(48瑞)・株式会社BbWood Japan 内田建(49高)・内田直(51高)・内田圭子(53高)、「菅沼譲(49高)・菅沼謙一(18高)・菅沼徳子(54高)・小泉伊久治(49瑞)・ヤマザキシト株式会社山崎知希(49瑞)・ホワイト急便(有)大洋舎栗原一臣(50高)・栗原健治(21高)・隅田修生(50高)・川島米穀店川島正光(50瑞)・有限会社タキガワ瀧川勝俊(51瑞)・安江光久(51瑞)・館林・ホールディングス株式会社小澤幸穂(52高)・ライヴアップ・サポート森崇(52瑞)・株式会社長坂養蜂場長坂和美(53瑞)・(株)秋田屋食品山下達弘

(53瑞)・(有)山本鉄構山本雄一(53瑞)・「坂田武則(54瑞)・坂田武志(55瑞)」八木兵殖産株式会社山口剛史(55高)・「有限会社丸惣小川くどもの森谷花誉(55大院)・小川晃弘(57瑞)」・株式会社サンボーコーポレーション 鷺見仁美(55瑞)・櫻井勲(59瑞)・吉田晴紀(35大)・中村慎二(その他)・谷村佐知子(56瑞)・(有)マルセイ住宅産業森谷祐一郎(56瑞)・株式会社とば屋軒店中野貴之(57瑞)・中野義久(60瑞)・中野正勝(63瑞)・「長谷康代(59瑞)・長谷享治(61瑞)・長谷美佐(65瑞)」・長谷虎紡績株式会社長谷享治(61瑞)・株式会社大光製作所内田雄一朗(63瑞)・内田八代(25高)・内田良子(31高)・みょうこうじ鍼灸・接骨院奥村健之(64瑞)・レストランコ・ピアン 櫻井薫(64瑞)・櫻井千須(65瑞)・櫻井誠(66瑞)・櫻井潤一(32大)・吉田俊大(64瑞)・廣池慶一(64瑞)・「株式会社澤村澤村真依子(65瑞)・澤村智史(63瑞)・館林建設株式会社館林朋子(67瑞)・麻生幸一郎(73瑞)・麻生美英(76瑞)・麻生真美(80瑞)」・小倉由佳梨(75瑞)・小倉吉暁(77瑞)・「銀峯陶器株式会社熊本誠太(75瑞)・熊本優弥(85瑞)・清水茂晴(その他)・穂刈満雄(その他)・浅野龍介(その他)・今枝聡子(56瑞)・(株)アオヤマ青山貴(その他)・青山由子(57瑞)・青山倫子(59瑞)・青山恭子(61瑞)・青山一裕(66瑞)・青山佳奈子(67瑞)・大賀達夫(その他)・(株)大橋設備大橋恒夫(その他)・大橋清美(41瑞)・「(有)カミハギサイクル上萩洋三(その他)・上萩幸子(24高)・上萩悦子(50瑞)」・「河村満(その他)・河村真利子(その他)」・株式会社大岡ビルディング河村満(その他)・「豊田畜産豊田

兵一(その他)・桜井久美子(60瑞)・冬柴真紀(63瑞)・「有限会社四季彩宮地正司(その他)・(株)ホテルパーク山岡利安(その他)・山岡彩水(76高)」・吉田豊(その他)・「米山登志夫(その他)・山崎恵未(60瑞)・山崎真純(92瑞)・遠藤雅也(その他)・鈴木孝明(その他)・鈴木清照(57高)・(有)常磐製作所後藤正憲(その他)・匿名18名※」は連名で協賛をいただいた方です。

麗澤校友会 次世代応援協賛

木津孝道(43高)・和田敦子(45高)

麗澤校友会協力金

内藤幹治(11専)・菅沼秀雄(13高)・小倉啓司(18高)・田中駿平(19高)・有吉正年(20高)・中島敬三郎(20高)・高岡忠臣(20高)・五百城啓太郎(20高)・森一馬(20高)・高見脩吉(21短)・横田義信(21高)・阿部敬子(21高)・岡田智子(21高)・尾崎節子(21高)・篠田静江(21高)・西澤秀夫(21高)・吉田豊子(21高)・有阪敏(22大)・桑島良(22大)・佃洵(22大)・味村昌明(22大)・加藤匡司(22高)・郷貴久子(22高)・武藤成生(22高)・森川百合子(22高)・山岡慶次(22高)・横田武子(22高)・大坪英勝(23大)・江間良子(23高)・杉山博子(23高)・中根拓代(23高)・新田賢治(23高)・野口佐智子(23高)・細川菁子(23高)・宮内智子(23高)・山本幾雄(23高)・鈴木一朗(24大)・田中宏子(24大)・谷澤淳子(24大)・三谷川颯子(24大)・有阪ひで(24高)・田中新二郎(24高)・大・牛田道雄(24高)・小野剛(24高)・会田璋子(24高)・加藤栄一郎(24高)・上萩幸子(24

高)・早川実(24高)・山田等(24高)・若月皎(24高)・相川修治(25高)・淡島成高(25高)・讃井たつ子(25高)・古川定邑(25高)・相川敦子(25高)・石渡敏子(25高)・豊田忠夫(25高)・成瀬恭子(25高)・光恒志津子(25高)・宮本美恵子(25高)・森雅子(25高)・池辺祐三子(26高)・能谷和重(26高)・武藤梅子(26高)・大谷誠之(27大)・西川敏博(27大)・上野克行(27高)・杉本滋(27高)・原雅啓(27高)・町田芳子(27高)・大橋正光(27瑞)・奥本章夫(27瑞)・國枝邦洋(27瑞)・鈴木克宏(27瑞)・風澤俊夫(28高)・青柳次建(28高)・阪田千恵子(28高)・安江貞幸(28瑞)・宮島泰郎(29高)・高橋好子(29高)・長井孝介(29高)・古野隆雄(29瑞)・藤岡廣章(30大)・上野良司(30瑞)・中西保夫(30瑞)・匿名(31高)・田中久子(31高)・関哲夫(31瑞)・藤田和広(31高)・稲津邦夫(32高)・中邑進(32瑞)・田中美智子(33大)・増山和秀(33大)・大川修正(33高)・出口孝信(33高)・古野泉(33高)・諏訪内千代(33瑞)・藤岡育子(33瑞)・笠井晃(34高)・三浦洋嗣(34高)・赤穴新一(34高)・岩城順子(34高)・蟹江弘治(34瑞)・福沢広子(34瑞)・大内和枝(35大)・白濱宏一(35大)・發坂卓雄(35高)・村横文江(35高)・川崎義昭(35高)・浅井政則(35瑞)・熊屋久典(35瑞)・大島邦男(36大)・野中康弘(36大)・田中秀人さんを偲ぶ会(36大)・中島啓太郎(36高)・大・中村吉成(36高)・藤本謙一(36高)・吉田たきの(36高)・工藤公(36高)・河田純治(36高)・芝井広(36高)・鈴木勲資(36高)・福田耕介(36高)・松本卓三(36高)・岩竹郁子(36瑞)・戸松新一郎(36瑞)・中田啓子(36瑞)・渡部啓二(36瑞)・辻

秋江(37高)・炭崎真理子(37瑞)・刀川昇二(37瑞)・山根重一(37瑞)・川島則夫(38高)・山口茂一(38高)・梅田徹(38高)・有元年信(38高)・岡田和行(38高)・星裕典(38高)・野本真美(38瑞)・武井治郎(39高)・秋庭宏次(40高)・小林久美子(40高)・正村光代(40瑞)・甲良ふみ子(41高)・松本百代(41高)・藤本佳美(41瑞)・川島正敬(42瑞)・熊田仲宏(43高)・横田純代(43高)・池内孝輔(43瑞)・尾崎隆康(43瑞)・谷口寿子(43瑞)・鈴木貴子(45高)・細川和夫(45瑞)・富士真(50瑞)・杉慎一郎(53瑞)・富士泰(54高)・成田篤美(55高)・中山めぐみ(56瑞)・高柳あずさ(56大)・大谷祥寛(57瑞)・新井誠(57瑞)・戸塚久美子(59大)・神田平(59瑞)・富士善紀(64高)・埋金一郎(64瑞)・大久保匡(67大)・埋金二郎(67瑞)・根本郁美(68大)・有元誠次郎(68瑞)・埋金三郎(70瑞)・上野涼香(74高)・森誠嗣(79瑞)・倉橋詩音(82瑞)

母校協力費

菅沼秀雄(13高)・水谷則幸(17高)・小倉啓司(18高)・菊仲明代(18高)・高見脩吉(21短)・西澤秀夫(21高)・新田紘輔(21高)・山田俊夫(21高)・桑島良(22大)・水谷多江(22高)・若月皎(24高)・和倉健二(25大)・横山忠(27高)・原雅啓(27高)・山岡美美子(27高)・青柳次建(28高)・阪田千恵子(28高)・長井孝介(29高)・上野良司(30瑞)・内田武良(30瑞)・木股初子(30瑞)・高谷猛(30瑞)・森田政見(30瑞)・山村元博(30瑞)・関哲夫(31瑞)・風澤正夫(32高)・山村千佳子(32瑞)・三浦洋嗣(34高)・長谷愛子(34高)・白濱宏一(35大)・浅井政

則(35瑞)・河田純治(36高)・中田啓子(36瑞)・上田恵介(37大)・久保田悟史(37瑞)・杉生協士(37瑞)・池田香(38大)・岡田喜(38高)・山口睦子(38高)・加藤智教(40瑞)・田村和広(41瑞)・澤田栄造(43高)・木津孝道(43高)・熊田仲宏(43高)・横田純代(43高)・尾崎隆康(43瑞)・久保田美知枝(45瑞)・筒井知賀(47瑞)・服部直子(48瑞)・服部光雄(49瑞)・金井智子(50瑞)・戸田恭敬(51瑞)・中山めぐみ(56院)・大谷祥寛(57瑞)・Roth 由佳(70瑞)・上野涼香(74高)・大藪泰寛(74瑞)・青柳翔也(76高)・西宮弘(76瑞)・石崎俊輝(80瑞)・倉橋詩音(82瑞)・田口駿太(83瑞)・杉浦望花(86高)

箱根駅伝(麗大陸上競技部)

小倉啓司(18高)・田中駿平(19高)・高見脩吉(21短)・三上晴久(21大)・桑島良(22大)・若月皎(24高)・讃井たつ子(25高)・青柳次建(28高)・長井孝介(29高)・上野良司(30瑞)・内田武良(30瑞)・木股初子(30瑞)・山村元博(30瑞)・山村千佳子(32瑞)・三浦洋嗣(34高)・白濱宏一(35大)・佐藤泰子(35高)・浅井政則(35瑞)・中村吉成(36高)・中田啓子(36瑞)・矢野万寿子(37瑞)・池田香(38大)・岡田喜(38高)・田村和広(41瑞)・藤本佳美(41瑞)・飯田秀志(42瑞)・熊田仲宏(43高)・横田純代(43高)・砂内知子(45高)・山本リリ子(50大)・古頭岳夫(54大)・柳井哲史(55大)・中山めぐみ(56院)・高柳あずさ(56大)・井部直子(57大)・大谷祥寛(57瑞)・指田紀子(58瑞)・鈴木良登(59大)・前田教博(68大)・梁田直哉(78大)・倉橋詩音(82瑞)

「麗澤校友会全国大同窓会 東海・北陸大会」に協賛をいただいた方々（敬称略）

山本 幾雄（23高）

（株）一正堂
代表取締役

小島 正英（24高）

岡田 のりこ（50瑞） 栗本 直子（51瑞）
小島 万知（69瑞）

小野 剛（24高）

八木兵殖株式会社

山口 兼市（24大）

山口 容史（校友）

八木兵殖産株式会社

山口 兼市（24大）

（資）川貞商店

古川 定邑（25高大）

麗澤瑞浪高校1.5期同窓会
事務局

奥村 晃（27.5瑞）

小出 進（30高大）

（有）麗峰園

加藤 裕久（33高）

加藤 友久（31高） 加藤 寛四郎（68瑞）

川崎 喜代一（33高）

川崎 匡剛（61高大） 川崎 好人（63瑞）

長谷 愛子（34高）

齋藤 鎮治（34瑞）

齋藤 孝美（校友）

クレアール

山田 辰雄（35大）

山田 智子（40高）

永井 義常（36高大）

永井 偉宮子（38大） 永井 康一（63瑞）
永井 慶子（63瑞）

西尾 征司（37瑞）

西尾 栄子（39瑞）

西尾 信重（41高大）

株式会社 西尾陶苑
代表取締役社長

株式会社 中島建築板金
代表取締役

中島 福則（41瑞）

株式会社 山信製作所
代表取締役

山田 直紀（41瑞）

山田 和路（71瑞） 山田 容平（74瑞）

（株）常磐工務店
代表取締役

川島 正敬（42瑞大）

村田ボーリング技研株式会社

村田 幸代（43高）

幸福開発株式会社
代表取締役

澤田 栄造 (43 高大)

株式会社 小倉陶器
代表取締役

小倉 泰明 (46 瑞)

川島米穀店

川島 正光 (50 瑞)

有限会社 丸惣小川くだもの

森谷 花誉 (55 大院)
小川 晃弘 (57 瑞)

株式会社 大光製作所
代表取締役

内田 雄一郎 (63 瑞)
内田 八代 (25 高)
内田 良子 (31 高)

(株) 岩田生糸
取締役

岩田 尚見 (45 高)
岩田 太郎 (45 高)
岩田 三郎 (78 瑞)
岩田 健太郎 (70 瑞)
岩田 幸太郎 (84 瑞)

株式会社 Bb Wood Japan
代表取締役

内田 建 (49 高)
内田 直 (51 高)
内田 圭子 (53 高)

株式会社 長坂養蜂場

長坂 和美 (53 瑞)

株式会社 サンボーコーポレーション

鷺見 仁美 (55 瑞)
櫻井 勲 (69 瑞)
代表取締役社長 中村 吉田 晴紀 (35 大)
代表取締役社長 中村 慎二 (校友)

館林建設株式会社

館林 朋子 (67 瑞)

株式会社 太閤ビルディング
代表取締役

河村 満 (校友)

有限会社 ライトスタッフデザインファクトリー
代表取締役

鵜飼 元久 (45 瑞)
鵜飼 孔士 (78 瑞)
鵜飼 太士 (79 瑞)

菅沼 譲 (49 高大)
菅沼 謙一 (18 高)
菅沼 徳子 (54 高)

(有) 山本鉄構
代表取締役

山本 雄一 (53 瑞)

長谷 康代 (59 瑞大)

長谷 享治 (61 瑞大)
長谷 美佐 (65 瑞大)

銀峯陶器株式会社

熊本 誠太 (75 瑞)
熊本 優弥 (85 瑞)

(株) アオヤマ

青山 貴 (校友)
青山 由子 (57 瑞)
青山 恭子 (61 瑞)
青山 佳奈子 (67 瑞)
青山 倫子 (59 瑞)
青山 一裕 (66 瑞)

小高精密株式会社
常務取締役

小形 さゆ里 (46 瑞)

ホワイト急便(有) 大洋舎
代表取締役

栞原 一臣 (50 高)
栞原 健治 (21 高)

八木兵殖産株式会社

山口 剛史 (55 高)

長谷虎紡績株式会社
取締役社長

長谷 享治 (61 瑞大)

(有) カミハギサイクル
会長

上萩 洋三 (校友)
上萩 幸子 (24 高)
上萩 悦子 (50 瑞)

(株) 大橋設備

大橋 恒夫 (校友)
大橋 清美 (41 瑞)

麗澤の卒業生の皆さまへ！

懐かしい仲間と過ごすひとときに、ぴったりの同窓会プランをご用意しました。

思い出の地「柏」での再会を美味しい料理と共に楽しみください。

麗澤柏キャンパス内のレストラン「まんりょう」がお届けする、

同窓会におすすめのプランです。

同窓会プラン

お食事 5,500円(税込、お一人当たり)

フリードリンク(2時間) 1,650円(税込／お一人)

時 間 17時～21時(要相談)

<お食事内容>

シーフードマリネ／寿司 4貫／船盛り／天婦羅／エビチリ／
豚の角煮／アジフライ(冬季カキフライ)／米ナス田楽／
チキン粒マスタード／うなぎ蒲焼／グラタン／稲庭うどん／
フルーツ盛合せ

※食材仕入れの状況により、お料理に変更があります

<ドリンク内容>

ビール 日本酒(大勝山)／芋焼酎／麦焼酎／ウィスキー／
ノンアルコールビール／ウーロン茶／りんごジュース

会場費

B会場・C会場 各5,500円(税込)／2時間

レストラン貸切 33,000円(税込)／2時間

サービス料について

お食事およびドリンク代の5%を別途頂戴いたします。



店舗情報

レストランまんりょう

営業時間: 11:30～14:00

定休日: 月曜日 他、月に2回休業あり(HPにて掲載)

電話番号: 04-7173-3558

住所: 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1 キャンパスプラザ会員会館内

メールアドレス: campusplaza@moralogy.jp

HP: <https://campusplaza.moralogy.jp/>



麗澤で学んだ人はなぜ社会で信頼され結果を出せるのか!?

まんがで
わかる

好評
発売中

とことん優しい人は うまくいく

いい人で損しない
3つの原則

うまくいかない人間関係、余計なお世話、よいことをしたのに結果がついてこない……。職場の中で生じる“なぜ!?”の原因と解決法を主人公の成長ストーリーから学びます。麗澤の教えのエッセンス「利他」「反省」「感謝」をもとに著した一冊。



【主な内容】

優しさのメカニズム／自己中心を弱める「利他の原則」／好循環を回す「反省の原則」／利他へ動機づける「感謝の原則」 他



四六判・並製 184 頁

定価 1,650 円(税込)

■監修 廣池慶一（麗澤大学副学長・教授／モラロジー道德教育財団理事）

■作画 守屋明朱香（もりや・あすか）

【プロフィール】

1986年、千葉県出身。麗澤高校、米国サンフランシスコ大学卒。新卒で大手金融IT企業に入社後、ゴールドマン・サックスなどの大手資産運用会社を経て、現在、ウエリントン・マネジメントに在籍。

【守屋さんからのメッセージ】

幼少期から絵を描くことが好きで、コロナ禍をきっかけに漫画を描き始め、今回はアマチュア漫画家ながらも作画を担当する機会をいただきました。

初めての挑戦でしたが、自身の成長に加え、特別奨学生としてご支援いただいた母校への「感謝」が大きな原動力となりました。この本を通じて、少しでも多くの方に感謝や思いやりの輪が広がり、「人生の好循環」の一助となることを心から願っています。

ご注文・お問い合わせ先

公益財団法人

モラロジー道德教育財団 出版部

〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1

TEL 04-7173-3155

FAX 04-7173-3324

詳しくは
こちら

オンラインショップ

ニューモラルブックストア

検索



麗澤校友会

大同窓会

学園創立90周年

開催日時

2025 11.9 (日)

受付 11:00 12:00～15:00

開催地

シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル
The Club Fuji (千葉県浦安市舞浜1-9)

アクセス……………JR舞浜駅からはディズニーリゾートライン(モノレール)に乗り、ベイサイドステーションで下車徒歩1分。または、ベイサイドステーションよりディズニーリゾートクルーザー(無料送迎)にて約1分。
尚、JR舞浜駅からホテルまでの無料送迎バスも運行しております。

参加費

大人……………12,000 円

中学生 / 高校生……………8,000 円

※ご夫婦、お子様連れの方も参加大歓迎！
(おむつ交換台や授乳室もホテル内に完備)

小学生以下……………(無料) 0 円

プログラム

- 11:00 受付
12:00 開会
廣池名誉会長ご挨拶
食事・歓談
13:00 大抽選会
ジャンボリーミッキー全員でダンス
「廣池学園スローガン」発表
集合写真
15:00 閉会

参加大特典



ディズニーパークチケット代

小学生以下も含む
《参加者全員》5000円 補助!

利用対象期間 令和7年11月7、8、9、10日

他にも抽選で
ディズニー商品券など豪華賞品が当たる!
| 高確率 |

同窓会幹事さんお役立ち情報

下記の条件を満たせば
麗澤校友会から2万円補助

- ①この大会への参加
- ②各母校麗澤会の
援助基準を満たす
- ③令和7年11月7日から
10日の開催

お申し込み方法について

90周年大同窓会詳細
ホームページはこちら<https://reitaku90.sakura.ne.jp/>90周年大同窓会の
参加フォームはこちら

たくさんのご参加お待ちしております!

REITAKU
KAI reitakukai.jp

主催：一般社団法人麗澤校友会

主管：学園創立90周年大同窓会実行委員会

締切

2025年10月12日(日)

